

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市計画総務一般事務事業		新規/継続		継続事業		整理番号		0157101000 - 001			
				分割/統合									
				事業の分割/統合の内容									
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課		都市局都市整備室都市総務課							
	款	土木費		連絡先		(078)918-5037							
	項	都市計画費		自治/法定		自治+法定		開始年度		昭和 45 年度			
	目	都市計画総務費		根拠法令・要綱等		都市計画法 明石市都市計画審議会条例 急傾斜地法、土砂災害防止法							
	事業	都市計画総務一般事務事業		実施方法		直営		○	補助・助成		○	その他	
施策分野		5 都市基盤整備分野				委託		○	指定管理				
5-1 良好な都市環境の整備													
個別計画													

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生を図る。 適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図り、市民の安全で快適な生活と機能的な都市活動を確保するとともに、市民に対し、都市計画に関する情報の提供を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	支援システム【Web】使用回数	有効に活用されているかを図る指標として設定する。	令和8年度	件	38,000

事業内容	・局、室及び課の庶務事業 ・地域地区等の都市計画決定 ・都市計画審議会の開催 令和6年度 2回 令和7年度 2回 令和8年度 2回（見込） ・都市計画支援システムによる情報提供 【窓口印刷】 令和元年度使用件数 5,073件 令和2年度使用件数 4,419件 ※R3.2よりWeb運用開始 令和3年度使用件数 2,443件 令和4年度使用件数 1,782件 令和5年度使用件数 1,173件 令和6年度使用件数 799件 令和7年度使用件数 510件 令和8年度 廃止 ※R8.4より廃止 【Web印刷】 ※R3.2より運用開始 令和3年度使用件数 29,016件 令和4年度使用件数 32,159件 令和5年度使用件数 33,546件 令和6年度使用件数 35,992件 令和7年度使用件数 35,090件 令和8年度使用件数 38,000件（見込） ※R8.3より新システム導入によるコンテンツ数 令和7年度 9件 令和8年度 20件（見込）				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	9,910	21,290	31,200	1,035	0	176	29,989				
07当初予算	13,803	22,430	36,233	1,922	2,500	259	31,552	正規	2.00	アルバイト	0.00
07決算	7,190	22,430	29,620	1,035	600	244	27,741	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	10,981	24,060	35,041	922	2,000	175	31,944	任期付	2.20	合計	4.20

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
			決算額				
	報酬	都市計画審議会等委員報酬	(849) 202		報酬	都市計画審議会等委員報酬	731
	需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	(1,490) 1,194		需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,840
	委託料	都市計画支援システム保守等業務委託ほか	(5,250) 3,457		委託料	都市計画支援システム保守等業務委託	2,627
	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	(1,400) 1,085		使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,400
	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	(4,480) 1,026		負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	3,980
	その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	(334) 226		その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	403
	合計		(13,803) 7,190		合計		10,981

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157101000-001		事務事業名		都市計画総務一般事務事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	支援システム【Web】 使用回数	有効に活用されているかを図る指標として設定する。			35,992	35,090	38,000
		令和8年度	件	38,000			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・本事業は、都市局、都市整備室及び都市総務課の事業を円滑に運営する上で必要な事業である。 ・都市計画支援システムについては、サービス水準の向上及び平準化を図るとともに、事務の省力化に資するものである。 ・また、WEBの都市計画情報閲覧システムの年間の使用件数がWEB導入時(R3)から着実に増加し、それに伴い、窓口システムの使用件数が大幅に減少しているなど、WEBの都市計画情報システムが有効に活用されるとともに、窓口対応事務負担の軽減に大きく寄与しているといえる。 ・R7年度末に導入した公開型GISシステムにより、公開情報のコンテンツが大きく増えた。情報量の増加により、都市計画情報システムの利用者の増加が見込まれる。また、市全体の窓口対応事務負担の軽減、市民の利便性向上の一助となるよう、さらなるシステムの構築・拡張を進める。 ・今後の展開としては、地方分権の流れを受けて、都市計画決定については市の負担が増すことが考えられるが、効率化の更なる推進により事業を進めていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		屋外広告物規制事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 002										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室都市総務課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5037												
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成	5	年度								
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	屋外広告物法 明石市屋外広告物条例												
	事業	屋外広告物規制事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理										
	5-1 良好な都市環境の整備															
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	屋外広告物及び屋外広告業の規制を行うことで、良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害防止を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	屋外広告物の更新許可	屋外広告物更新許可の未申請の割合				令和8年度	%	0								
事業内容	・屋外広告物の更新許可(2年毎)未申請率 令和6年度 2.4%(R7.4未申請11/R4.2~R5.1案内459) 令和7年度 2.8%(R8.4未申請13/R5.2~R6.1案内464) 令和8年度 0%(見込)															
	・屋外広告物を表示しようとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく許可申請について、高さ、面積等について審査し、同条例に定めた許可基準に適合している場合に許可を与える。 令和5年度 601件 令和6年度 562件 令和7年度 586件 令和8年度 550件(見込)															
	・兵庫県で屋外広告業の登録をしている者で、市内で屋外広告業を営もうとする者からの、登録に代わる届出(特例届出)を受ける。 令和5年度 50件 令和6年度 38件 令和7年度 44件 令和8年度 40件(見込)															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		14	10,900	10,914	0	0	5,579	5,335								
07当初予算		2,655	11,300	13,955	0	0	5,889	8,066	正規	0.70	アルバイト	0.00				
07決算		2,571	11,300	13,871	0	0	5,911	7,960	再任用	0.50	その他	0.00				
08当初予算		331	11,230	11,561	0	0	6,500	5,061	任期付	1.00	合計	2.20				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	旅費	近接地旅費		(17) 14		旅費	近接地旅費		17							
	需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費		(138) 93		需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費		138							
	委託料	屋外広告物システム移行業務委託		(2,500) 2,464		委託料	屋外広告物システム保守業務委託		176							
合計				(2,655) 2,571	合計				331							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157101000-002		事務事業名		屋外広告物規制事務事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	屋外広告物の更新許可	屋外広告物更新許可の未申請の割合			2.4	2.8	0
		令和8年度	%	0			
指標で表せない成果							
屋外広告物規制については、良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害防止を図る取り組みを通して、良好な都市環境の形成につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・本事業は、これまで市では屋外広告物に関する規制のうち許可事務のみ県から移譲を受け、県条例に基づいて行ってきたが、平成30年4月1日の中核市移行に伴い、市屋外広告物条例を制定し、すべての規制の事務を市が行うこととなった。 ・当該条例による許可手続きについては、県条例によるときから一般に浸透しきれておらず、結果的に無許可及び基準不適合の広告物が一定数存在する。無許可及び基準不適合の広告物の削減に向けて、手続きに関する周知、啓発及び是正、指導を強化・推進していく。 ・令和8年度以降は景観計画の策定及び都市景観条例の改正により、景観重点地区（JR大久保駅南地区）内に設置する屋外広告物に対し、これまで運用していた誘導基準を改め、屋外広告物条例に基づく規制を行うことで、より良好な景観形成を図る。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市景観形成事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 003				
			分割/統合							
			事業の分割/ 統合の内容							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室都市総務課						
	款	土木費	連絡先	(078)918-5037						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務		開始年度	平成 4 年度			
	目	都市計画総務費	根拠法令 ・要綱等	景観法 明石市都市景観条例						
	事業	都市景観形成事務事業								
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他		
		5-1 良好な都市環境の整備		委託	○	指定管理				
個別計画		都市景観形成基本計画・景観計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	建物などのデザイン誘導及び啓発による市民の景観への意識醸成を図ることで、市民が誇りと愛着を持てる個性豊かで美しい都市景観の形成を目指す。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
	景観法に基づく建築等の行為届出	景観法に基づく建築等の行為届出の割合			令和8年度	%	100		

事業内容	・都市景観形成重要建築物の指定及び助成:15物件を都市景観形成重要建築物に指定、改修に係る助成による当該建築物の保全								
	・景観計画に基づく景観重点地区の指定 : 大久保駅南地区を景観重点地区に指定、良好な街並みの保全、育成								
	・景観法に基づく建築等の届出制度 : 高さや建築面積等が一定の基準を超える建築物等に対する、誘導基準に沿った指導、助言 ※令和7年度以前は条例に基づく届出 令和6年度 22件 令和7年度 21件 令和8年度 35件(見込)								
	・平成24年度から大規模建築物などを対象とした都市景観アドバイ会議を実施（会議によらない助言を含む） 令和6年度 2件 令和7年度 3件 令和8年度 3件(見込)								
	・啓発(都市景観に関する各種啓発) 令和6年度 1件 令和7年度 1件 令和8年度 3件(見込)								

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	4,088	8,100	12,188	0	0	0	12,188	正規	0.70	アルバイト	0.00
07当初予算	4,373	8,100	12,473	0	0	0	12,473				
07決算	3,327	8,100	11,427	0	0	0	11,427	再任用	0.50	その他	0.00
08当初予算	2,537	7,930	10,467	0	0	0	10,467				
								任期付	0.00	合計	1.20

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	報酬	都市景観審議会委員報酬	(337) 118		報酬	都市景観審議会委員報酬	178
	報償費	都市景観アドバイス会議委員報償費ほか	(190) 56		報償費	都市景観アドバイス会議委員報償費ほか	160
	旅費	近接地旅費等	(100) 68		旅費	近接地旅費等	100
	需用費	景観関係図書購入費ほか	(8) 1		需用費	景観関係図書購入費ほか	8
	委託料	景観計画策定等業務委託	(3,000) 2,700		負担金補助及び交付金	都市景観形成重要建築物改修に係る助成ほか	2,091
	負担金補助及び交付金	都市景観形成重要建築物改修に係る助成ほか	(738) 384				
合計			(4,373) 3,327	合計			2,537

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-003	事務事業名	都市景観形成事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	景観法に基づく建築等の行為届出	景観法に基づく建築等の行為届出の割合			-	100	100
		令和8年度	%	100			
指標で表せない成果							
都市景観の形成については、定量的な数値で評価は難しいが、中長期的に取り組むことで景観の保全や良好な景観の形成つながっている。 ※令和7年度以前は条例に基づく届出							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・本事業は、景観法及び明石市都市景観条例に基づく事業であり、住民が住み続けたいと思うまちづくりに不可欠なものである。 ・景観の形成には、長い時間をかける必要があり、その効果も分かりにくい面があるが、景観法に基づく届出制度及び景観重点地区の指定(区域編入)による景観指導、市民への啓発による意識高揚からくる景観形成活動など、その積み重ねにより、良好な景観が形成されつつある。 ・景観法に基づく景観計画および都市景観形成基本計画により、実効性の高い景観誘導を行うことにより明石市らしい景観まちづくりをより積極的に行っていく。また、出前講座をはじめ、市民への啓発やPR活動を通じて、景観に係る市民意識の醸成に取り組む。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		まちづくり推進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 004									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室都市総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5037											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成	6	年度							
	目	都市計画総務費		根拠法令・要綱等	都市計画法											
	事業	まちづくり推進事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他							
		5-1 良好な都市環境の整備			委託		指定管理									
個別計画		都市計画マスタープラン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	地域主体による積極的なまちづくりを進められるようにする。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	まちづくりに関する啓発回数	都市計画などによるまちづくりに関して啓発した回数			令和8年度	回	1									
事業内容	①地区計画の推進 地区計画は、地域主体のまちづくりにおける有効なツールである一方、建築の制限等、私権を制限する側面もあり、素案の策定には慎重かつ入念な合意形成が必要であるので、まちづくり組織に対し指導や助言、共同作業などの支援を行い、素案策定を後押しする。 【地区計画策定数】 令和 6年度 31地区 新規: 江井ヶ島地区 令和 7年度 32地区 新規: 藤江中畑地区 令和 8年度 32地区(見込) 検討: 大久保町大谷地区など															
	②まちづくりに関する啓発回数 令和7年度 1回(地区計画制度の案内チラシなど) 令和8年度 1回(見込)															
	③まちづくり活動助成 ・アドバイザーの派遣 地域にアドバイザーを派遣する。まちづくりの制度の研究や地区の合意形成に活用する。 ・活動費の助成 地区の居住環境の保全や改善のために、まちづくりを調査、検討、または計画立案を行っている住民団体に対して活動費を助成する。															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト(単位: 千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		147	8,700	8,847	0	0	0	8,847	正規	1.00	アルバイト	0.00				
07当初予算		447	9,380	9,827	0	0	0	9,827	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		151	9,380	9,531	0	0	0	9,531	任期付	0.40	合計	1.40				
08当初予算		433	9,720	10,153	0	0	0	10,153								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	(120)		報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	120									
	旅費	近接地旅費ほか	(90)		旅費	近接地旅費ほか	90									
	需用費	一般事務経費	(50)		需用費	一般事務経費	50									
	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	(187)		負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	173									
	合計		(447)		合計		433									
			151													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-004	事務事業名	まちづくり推進事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	まちづくりに関する 啓発回数	都市計画などによるまちづくりに関して啓発した回数			0	1	1
		令和8年度	回	1			
指標で表せない成果							
地域のまちづくり活動が活性化することで、ハードのみならず福祉や防災などの様々な分野で地域力の向上に繋がっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・地域主体のまちづくり活動を支援する市の枠組みが必要不可欠である。また、住民に一番近い立場の市が積極的に関与していく必要がある。 ・本市は、地区計画の策定数が兵庫県内においても高い水準となっているほか、他の地区においてもまちづくり意識の萌芽と醸成が着実に進みつつあり、成果については一定の評価ができる。継続して地区計画の策定支援に関する啓発活動を行っており、更なる地区計画の策定推進に努める。 ・少子高齢化に伴う財政制約を踏まえると、公共サービスの縮減が避けられない中、地区計画の推進をはじめとする地域主体のまちづくり活動の必要性が今後一層増していくと考えられる。活動支援のあり方は地域の実情、熟度などにより様々ではない。今後も事例研究を重ね、支援や協働の在り方がより最適なものとなるよう努めていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市計画方針策定事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 005										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室都市総務課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5037												
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度										
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法												
	事業	都市計画方針策定事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理										
	5-1 良好な都市環境の整備															
個別計画	都市計画マスタープラン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	都市計画マスタープラン等に基づいて各種都市計画を決定することで、目指すべき都市構造を実現する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	基本方針等の立案件数	都市計画マスタープラン、区域区分や地域地区の見直しなど都市計画制度の運用に係る基本方針等の立案件数				令和8年度	件	1								
事業内容	①都市の基礎調査 社会経済情勢の変化に対応するため都市の基礎調査を実施する。 【調査項目】 令和 6年度 2項目 農地転用状況/新築状況 令和 7年度 4項目 農地転用状況/新築状況/土地現況/建物現況 令和 8年度 2項目（見込） 農地転用状況/新築状況															
	②基本方針等の立案 区域区分や地域地区の見直しなど都市計画制度の運用に係る基本方針等を立案する。 【立案件数】 令和 6年度 1件 区域区分の見直しの考え方 令和 7年度 1件 都市再開発等の方針（防災街区整備方針の見直し） 令和 8年度 1件（見込） 用途地域見直しの考え方 など															
	③都市計画の決定 あるべき都市像を実現するために都市計画マスタープラン等に基づき、都市計画を決定する。 【計画決定件数】 令和6年度 6件 江井島地区（用途地域、高度地区、特別用途地区、地区計画、下水道の変更） ごみ焼却場・処理場の変更 令和7年度 1件 藤江中畑地区（地区計画） 令和8年度 1件（見込） 次年度策定に向けた地区計画の検討状況の報告 など															
	SDGs(17の目標)															
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
										○						
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		225	8,700	8,925	0	0	0	8,925	正規	1.00	アルバイト	0.00				
07当初予算		49,050	9,380	58,430	24,000	0	0	34,430	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		31,883	9,380	41,263	15,916	0	0	25,347	任期付	0.40	合計	1.40				
08当初予算		6,550	9,720	16,270	1,000	0	0	15,270								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額） 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
	役務費	都市計画変更案内郵送費ほか		(50) 50		役務費	都市計画変更案内郵送費ほか		50							
	委託料	統合型・公開型GIS導入等業務委託		(49,000) 31,833		委託料	都市計画基礎調査委託ほか		6,500							
合計				(49,050) 31,883	合計				6,550							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-005	事務事業名	都市計画方針策定事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	基本方針等の立案件数	都市計画マスタープラン、区域区分や地域地区の見直しなど都市計画制度の運用に係る基本方針等の立案件数			1	1	1
		令和8年度	件	1			
指標で表せない成果							
社会情勢の変化を捉え、各種都市計画制度を通して必要な規制・誘導を実施することにより、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動の確保に繋がっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・少子高齢化をはじめ、地球環境問題への対応など、都市がかつてない課題への対応を求められている状況にあり、今後も状況分析と的確な施策の実施が求められている。 ・法体系上、都市計画の主体は住民に最も近い市町とされており、市が責任を持って市民との協働のもと取り組む必要がある。 ・当事務は変化する都市へ対応するための経費というべきものであり、土地利用等の規制・誘導による短期的な効果の発現は望めないが、長期的には合理的、効率的な都市経営に資するもので重要度は高い。今後も都市の動向を注視し、機動的で的確な都市計画制度の運用に努める。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		コミュニティ交通運行事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 006											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室都市総務課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5035													
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度											
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	道路運送法													
	事業	コミュニティ交通運行事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他									
個別計画		総合交通計画		委託		指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	コミュニティバス(Tacoバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移動手段の確保等を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数				令和14年度	万人/年	140									
事業内容	【コミュニティバス(Tacoバス)の概要】 交通不便地域の縮減や移動制約者の移動手段の確保等を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。マップの配布、エコファミリー制度の実施など利用促進を行いつつ、路線改廃スキームに基づくルートの見直しや、利用者の利便性向上を図っている。 令和元年度から、高齢者優待制度の拡大で運賃が無料となったことなどの影響で、利用者は運行開始時より堅調に増加しており、令和7年度は過去最高の約136万人/年となった。 また、スマートフォンを活用したキャッシュレス決済の導入を進めており、令和8年度からデジタル回数券を本格導入、デジタル定期券を試験導入している。																
	【運行概要】 運行時間 : 概ね7時～21時 便数 : 概ね1時間に1便 運賃 : 大人100円・小人50円 運行事業者: 3事業者、15ルート 神姫バス (4ルート) ①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島 明正キャブ (8ルート) ③松陰 ④大久保南 ⑦西江井ヶ島 ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東 ルミナスタクシー(3ルート) ⑬西岡西 ⑭清水西 ⑮二見																
	【年間利用者数】 令和6年度 1,323,912人/年、令和7年度 1,361,333人/年、令和8年度 1,400,000人/年(見込)																
	【年度別1日当りの平均利用者数】 令和6年度 3,627人/日、令和7年度 3,730人/日、令和8年度 3,835人/日(見込)																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○						
	事業のコスト(単位: 千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
	06決算		239,380	15,980	255,360	0	0	0	255,360	正規 1.80 ｱﾙﾊﾞｲﾄ 0.00 再任用 0.00 その他 0.00 任期付 0.50 合計 2.30							
07当初予算		258,300	16,180	274,480	0	0	0	274,480									
07決算		239,992	16,180	256,172	0	0	0	256,172									
08当初予算		317,300	16,770	334,070	59,000	0	0	275,070									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
			決算額														
	旅費	近接地旅費等	(10)		3	旅費	近接地旅費等	10									
	需用費	事務用品等	(280)		216	需用費	事務用品等	280									
	負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	(258,010)		239,773	負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	317,010									
合計			(258,300)	合計			317,300										
			239,992														

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-006	事務事業名	コミュニティ交通運行事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数			132	136	140
		令和14年度	万人/年	140			
指標で表せない成果							
・コミュニティバス(Tacoバス)が鉄道駅と出発地や目的地とを結ぶ交通として機能することによって、利用しやすい交通ネットワークが形成され、公共交通全体の利用が増えることで、クルマの利用が減り、渋滞緩和につながる。 ・コミュニティバス(Tacoバス)の運行によって、通院や買い物等など移動制約者の移動を確保するなど、高齢化社会に対応した公共交通の役割を担っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
運転手不足に起因する人件費の上昇や燃料費の高騰などにより、運行経費が増加したことに加え、高齢者の無料化の影響で運行収入は減り、補助金は増加しているが、市民にとって欠かせない交通手段として定着してきていることから、持続可能な事業スキームを検討し、現状の路線の確保・維持に努めていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		交通政策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157101000 - 007									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室都市総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5035											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務		開始年度	平成 17 年度								
	目	都市計画総務費		根拠法令・要綱等												
	事業	交通政策事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他							
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理									
個別計画		総合交通計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	令和4年度に改定した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	公共交通利用者数	年間利用者数				令和14年度	千人/年	100,000								
	バリアフリー対策済の駅数	バリアフリー対策済の駅数				令和9年度	駅	14								
事業内容	公共交通の利用促進を基本とし、誰もが安全で円滑に移動できる交通体系の確立に向け、必要な取り組みを展開していく。 ⇒【公共交通利用者数(千人/年)】 令和6年度:98,379、令和7年度:98,500(見込)、令和8年度:99,000(見込)															
	①複数市町を跨る路線バスへの補助 ・複数市町間を跨る路線で、運行回数が3回/日以上、輸送量が15～150人/日、経常赤字が見込まれる路線を維持するため、国、県、沿線市町で協調して運行および運行に供する車両の減価償却費に対して補助を行う。 【幹線補助】 令和7年度(令和6年10月1日～令和7年9月30日):7系統 令和8年度(令和7年10月1日～令和8年9月30日):7系統 令和9年度(令和8年10月1日～令和9年9月30日):6系統 【車両減価償却費補助】※償却期間5年間にかけて補助 令和7年度(令和6年10月1日～令和7年9月30日):3両(令和5年度導入車両の償却3年目) 令和8年度(令和7年10月1日～令和8年9月30日):3両(令和5年度導入車両の償却4年目) 令和9年度(令和8年10月1日～令和9年9月30日):3両(令和5年度導入車両の償却5年目)															
	②鉄道駅舎等のバリアフリー化事業等(補助事業) ・障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に公共交通を利用できるよう、県と連携して駅舎のバリアフリー化やノンステップバスの導入などを促進する。 【駅舎のバリアフリー化】 山陽藤江駅:令和5～6年度 詳細設計、令和7～9年度 工事(供用開始予定 令和9年度) ※バリアフリー料金制度の徴収金を充当しないため県市で補助 【ノンステップバス】 令和6年度:7両、令和7年度:15両、令和8年度:12両(見込)															
	③公共交通の利用促進 ・公共交通の利用促進を図るため、学校等で出前講座を実施し、かしこいクルマの使い方について啓発を行う。 ・神姫バス(株)、山陽バス(株)、明石市の3者で構成する「あかしバスに乗りよう!プロジェクト」により、転入者、免許返納者、3歳半健診受診者へのお試し無料乗車券及び公共交通マップの提供など、利用者増に向けた活動を行う。															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○		○	○	○						○
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		40,571	15,980	56,551	0	0	0	56,551								
07当初予算		55,786	16,180	71,966	0	0	0	71,966	正規	1.80	アルバイト	0.00				
07決算		46,772	16,180	62,952	0	0	0	62,952	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		129,564	16,770	146,334	0	81,500	300	64,534	任期付	0.50	合計	2.30				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	報償費	地域公共交通会議報償費等		(197) 79		報償費	地域公共交通会議報償費等		197							
	旅費	近接地旅費等		(310) 131		旅費	近接地旅費等		310							
	需用費	iびじよんの電気料金等		(220) 179		需用費	iびじよんの電気料金等		410							
	委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか		(8,300) 8,195		委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか		9,020							
	負担金補助及び交付金	山陽電鉄藤江駅バリアフリー化事業補助金等		(46,389) 37,892		負担金補助及び交付金	山陽電鉄藤江駅バリアフリー化事業補助金等		119,053							
その他	iびじよんの通信等料金及び地域公共交通会議等会場使用料		(370) 296	その他	iびじよんの通信等料金及び地域公共交通会議等会場使用料		574									
合計				(55,786) 46,772	合計				129,564							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-007		事務事業名	交通政策事業			
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公共交通利用者数	年間利用者数			98,379	98,500 (見込)	99,000 (見込)
		令和14年度	千人/年	100,000			
	バリアフリー対策済の駅数	バリアフリー対策済の駅数			13	13	13
		令和9年度	駅	14			
	指標で表せない成果						
	・公共交通の利便性向上や利用促進施策の実施により、公共交通サービスの維持と拡充を図り、クルマに依存しなくとも暮らせる交通環境を目指すことは、高齢社会やコンパクトシティへのまちづくりに欠かせない要素である。 ・モビリティ・マネジメントなどにより、クルマから公共交通等への転換を促すことによって、公共交通の利用促進や環境対策につながる。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	明石市総合交通計画（令和4年度改定）に基づき、令和14年度（2032年度）において公共交通利用者数を1億人/年（令和6年：98,379千人）とするため、過度に自動車に頼らず、徒歩や自転車、バス、電車、タクシーなどの交通手段が連携し、適切に役割分担することで、「公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系の確立」を目指す。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		ホテル等バリアフリー化促進事業		新規/継続	R7休廃止		整理番号	0157101000 - 008								
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室都市総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5037											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務		開始年度	令和 4 年度								
	目	都市計画総務費		根拠法令・要綱等	あかしインクルーシブ条例 明石市ホテル等のバリアフリー化促進に係る助成金交付要綱											
	事業	ホテル等バリアフリー化促進事業			実施方法	直営		補助・助成	○	その他						
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託			指定管理									
		5-1 良好な都市環境の整備														
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市内の既存ビジネスホテル事業者が実施するバリアフリー化工事に要する費用を助成し、誰もが安心して快適に利用できる宿泊環境の整備を促進する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	バリアフリー化工事に対する助成件数	既存ビジネスホテル事業者によるバリアフリー化工事に対して助成した件数				令和7年度	件	2								
事業内容	・既存ビジネスホテル事業者が実施する、客室や建物内部共用部、敷地内共用部における、段差解消や車いす用トイレ、スロープ、誘導ブロック、手すり等の設置など、バリアフリー化工事に要する費用の一部を助成する。なお、助成にあたって、ホテル事業者や障害当事者との意見交換の場を設け、実効性のあるバリアフリー化を進めるとともに、バリアフリー化情報の共有により、全ての利用者に満足度の高いサービスを提供できるよう取り組む。															
	・助成制度の概要															
	助成対象者 : 市内の既存ビジネスホテル事業者															
	助成対象事業 : 客室の整備、建物内部共用部及び敷地内共用部バリアフリー化工事															
	助成金額 : バリアフリー化工事にかかる費用の1/2(上限1,000千円)															
	令和4年度	1件														
	令和5年度	2件														
	令和6年度	2件														
	令和7年度	2件														
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○							○							
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		1,999	4,050	6,049	0	0	0	6,049	正規		アルバイト					
07当初予算		2,000	4,050	6,050	0	0	0	6,050	再任用		その他					
07決算		1,999	4,050	6,049	0	0	0	6,049	任期付		合計					
08当初予算																
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細		区分(節)	内容		金額						
	負担金補助及び交付金	ホテルバリアフリー化工事に係る助成		(2,000)												
				1,999												
	合計		(2,000)		合計											
			1,999													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157101000-008	事務事業名	ホテル等バリアフリー化促進事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	バリアフリー化工事に対する助成件数	既存ビジネスホテル事業者によるバリアフリー化工事に対して助成した件数			2	2	
		令和7年度	件	2			
指標で表せない成果							
ホテル等のバリアフリー化を進めるとともにユニバーサルツーリズムセンターとバリアフリー化情報を共有し、発信することにより、誰もが安心して市内のホテルで快適に過ごすことができ、移動の拠点になるような魅力ある人にやさしいまちづくりに寄与する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	令和7年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	令和7年度限りで休廃止					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		海岸管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 001										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5042												
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則												
	事業	海岸管理一般事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
		5-3 海辺の利活用の推進														
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	海岸整備事業の推進及び利用改善の要望を関係機関に行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
事業内容	1 海岸管理にかかる一般事務															
	2 各協会総会等への出席															
	加盟する各協会の総会等に出席															
	全国の海岸行政の動向の情報収集															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		275	3,810	4,085	0	0	0	4,085	正規	0.30	アルバイト	0.00				
07当初予算		400	3,620	4,020	0	0	0	4,020	再任用	0.10	その他	0.00				
07決算		311	3,620	3,931	0	0	0	3,931	任期付	0.25	合計	0.65				
08当初予算		400	3,755	4,155	0	0	0	4,155								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
			決算額													
	旅費	各加盟協会総会等旅費	(80)	8		旅費	各加盟協会総会等旅費	80								
	需用費	事務用品	(170)	163		需用費	事務用品	170								
	負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	(150)	140		負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150								
合計			(400)	311	合計			400								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-001	事務事業名	海岸管理一般事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
・海岸関係各事業へもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による効果的な情報収集							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、今後も有効かつ効率的な事業を継続していく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		海岸施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 002										
				分割/統合													
				事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課												
	款	土木費		連絡先	(078)918-5042												
	項	土木管理費		自治/法定	自治事務		開始年度	不明									
	目	海岸海域整備事業対策費		根拠法令・要綱等	明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例、明石市立大蔵海岸多目的広場条例、明石市港湾施設条例 他												
	事業	海岸施設維持管理事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託	○		指定管理	○										
	5-3 海辺の利活用の推進																
個別計画																	
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	大蔵海岸及び各海岸休憩施設を市民が快適に利用できるように維持管理を行うとともに海浜利用者の安全を確保する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数(維持管理事業修繕料執行件数)				令和8年度	件	20									
事業内容	1 海岸施設等管理業務 ・海岸施設維持管理業務委託 施設等清掃業務委託 海岸及び海浜利便施設を快適に利用いただけるよう清掃業務を委託する。 海浜利便施設駐車場一括管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場機器の管理及び集金業務を委託する。 ・大蔵海岸施設指定管理業務及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託 大蔵海岸の管理運営について、指定管理者制度により公園・海峡広場・駐車場・多目的広場の一体管理を行うとともに大蔵海岸海水浴場の開設・運営業務を指定管理者に委託する。																
	2 安全対策工事、施設整備等 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、安全対策工事や施設整備等を行う。 (大蔵海岸関連) ・令和6年度園路改修、駐車場機器の更新、足洗い場周辺整備実施、令和7年度園路改修、給湯設備改修、ベビールーム設置 令和8年度トイレ改修(洋式化)、白砂ゾーンの拡充																
	3 海浜利便施設等パトロール及び補修業務 海浜利便施設のパトロールを毎週実施し、施設に破損等があれば迅速に補修を行い、利用者の安全を確保する。																
	4 海岸利用の活性化 ・大蔵海岸施設指定管理者により様々なイベントを実施する。令和3年度から大蔵海岸公園磯浜を活用した自然観察ゾーン及び自然観察センターを開設し、子どもたちが生き物とのふれあいを通して遊び・学び・喜びを体験できるよう環境整備を行っている。 自然観察事業利用者 令和6年度 1,938人、令和7年度 3,672人 令和8年度実施中 ・大蔵海岸海水浴場客数 令和6年度 86,000人、令和7年度 60,000人、令和8年度開設予定 ・大蔵海岸多目的広場の利用者数 令和6年度 57,944人、令和7年度 61,179人、令和8年度 10,612人(5月末現在)																
	5 海岸施設維持補修件数【パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数(維持管理事業修繕料執行件数)】 令和6年度 16件、令和7年度 21件、令和8年度 2件(5月末現在)																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
				○							○			○			○
	事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		266,900	17,000	283,900	3,576	29,200	102,492	148,632	正規	1.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
07当初予算		245,838	19,385	265,223	6,800	18,900	98,268	141,255	再任用	0.45	その他	0.00					
07決算		241,000	19,385	260,385	10,149	12,300	91,209	146,727	任期付	0.80	合計	3.15					
08当初予算		312,028	20,445	332,473	2,800	82,000	98,004	149,669									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
				決算額													
	需用費	修繕料、光熱水費等		(5,000)		需用費	修繕料、光熱水費等		5,271								
				4,570													
	委託料	指定管理料、施設清掃業務等		(216,893)		委託料	指定管理料、施設清掃業務等		232,812								
				215,125													
	使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料		(4,445)		使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料		4,445								
				4,024													
工事請負費	施設安全対策等改修工事、大蔵公園園路改修(その5)工事等		(15,500)	工事請負費	施設安全対策等改修工事、大蔵海岸白砂ゾーン拡充工事等		23,500										
			14,042														
原材料費	大蔵海岸海砂原材料費		(4,000)	原材料費	大蔵海岸海砂及び白砂原材料費		46,000										
			3,239														
合計				(245,838)	合計				312,028								
				241,000													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-002	事務事業名	海岸施設維持管理事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数(維持管理事業修繕料執行件数)			16	21	20
		令和8年度	件	20			
指標で表せない成果							
海浜利便施設を安全に安心して、快適に利用できるよう、維持管理を実施している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・海浜利便施設等の維持管理において中心となる事業であり、利用者の安全確保、利便性の向上を図るため、これまでどおり事業を継続していく。 ・各海岸の利用促進を図るため、関係機関と協議しながら利便施設等の改修、拡充を実施していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		安全・安心な海岸づくり事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 003				
			分割/統合							
			事業の分割/統合の内容							
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課						
	款	土木費	連絡先	(078)918-5042						
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務		開始年度	平成 29 年度			
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例(以下、海浜利用条例。)、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、他						
	事業	安全・安心な海岸づくり事業								
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他		
		5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理				
個別計画										

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	海岸利用者のマナー向上を推進する取り組みを中心に、地域や海岸モニターからの情報も活用し、安全に安心して、多くの利用者が親しめる海岸づくりを進めていくとともに、海岸利用に関する啓発活動も実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	海岸利用啓発業務(夜間)における指導	夜10時以降の花火件数	令和8年度	件	0
	海岸モニターからの報告件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	令和8年度	件	10
事業内容	1 海岸利用啓発業務 【昼間】海浜利用条例により重点管理区域及びバーベキュー等禁止区域を指定した林崎海岸及び松江海岸の一部に啓発誘導員を配置し、海岸利用者に対して、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。 【夜間】林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、啓発誘導員を配置し、近隣住民への騒音等迷惑防止の啓発、夜間花火禁止(午後10時から日の出まで)の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。 ≪海岸利用啓発業務における啓発件数≫ 【昼間】林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用件数 令和6年度974件 令和7年度1,086件 令和8年度啓発業務実施中 【夜間】夜間花火を禁止している時間帯(夜10時以降)における花火件数 令和6年度172件 令和7年度224件 令和8年度啓発業務実施中				
	2 海岸モニター制度 海岸モニターに委嘱された者から、海岸の危険箇所その他の変状に関する情報を募り、その情報をもとに管理体制の充実強化を図り、より安全で快適な海岸づくりを進める。 【報告件数: 令和6年度4件 令和7年度4件 令和8年度1件(6月末現在)】				
	3 海浜利便施設等修繕 施設の一斉点検で発見した損壊等の修繕を実施する。				
	4 海岸利用安全対策等 遊泳者と水上オートバイ等の混在による事故を防止するため、遊泳者安全区域を設置し、二重のブイを設置する。また、海岸沿いに遊泳者・水上オートバイ等利用者への啓発看板を設置するとともに、監視カメラを適切に保守管理することで、海岸域を安全に利用できる環境整備を行う。また、関係機関と更なる連携を図り、明石市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例を周知する。				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○			○			

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	27,813	13,525	41,338	4,039	0	0	37,299	正規	1.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	27,404	15,755	43,159	0	0	0	43,159				
07決算	26,621	15,755	42,376	5,520	0	0	36,856				
08当初予算	27,404	17,170	44,574	0	0	0	44,574				
								再任用	0.20	その他	0.00
								任期付	0.50	合計	2.45

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	需用費	修繕料等	(1,470)		需用費	修繕料等	1,470
			1,003				
	委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)、監視カメラ保守管理業務	(13,934)		委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)、監視カメラ保守管理業務	13,934
			14,078				
	工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	(11,500)		工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	11,500
			11,040				
	その他	海水浴場開設事業補助金	(500)		その他	海水浴場開設事業補助金	500
			500				
	合計		(27,404)		合計		27,404
			26,621				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-003	事務事業名	安全・安心な海岸づくり事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数			172	224	150
		令和8年度	件	0			
	海岸モニターからの報告件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数			4	4	10
		令和8年度	件	10			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・海岸でのバーベキューや夜間花火など、近隣住民の生活環境に影響を及ぼす利用について、現地に啓発員を配置し、利用マナー及び環境美化に関して向上できるよう啓発を実施している。今後についても、平成26年4月に改正した海浜利用条例を啓発、周知するとともに、次年度以降の現地啓発員の配置期間、人員等を検討していく。 ・水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例に基づき、海域等における水上オートバイ等の安全な利用に関する市民の理解を深めるため、広報その他の啓発活動を行っていく。 (デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業) ・水上バイク等進入防止フロートの設置、海岸利用ルールを周知する看板の設置等を行った。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		港湾管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 004										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5042												
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	統計法、兵庫県水防活動要綱、明石市事務分掌規則												
	事業	港湾管理一般事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
個別計画		5-3 海辺の利活用の推進														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	港湾所在地自治体として、港湾施設の整備促進及び利用改善の要望を関係機関に行うとともに、指定港湾統計調査の受託事務を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
事業内容	1 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等に出席 全国の港湾行政の動向の情報収集															
	2 港湾防潮ゲートの点検等 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施する。															
	3 港湾統計調査の受託事務を行う															
	4 東二見地内において横断側溝の新設工事を行う。（令和5年度完了）															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		150	4,200	4,350	197	0	0	4,153	正規	0.45	アルバイト	0.00				
07当初予算		466	4,515	4,981	190	0	0	4,791	再任用	0.10	その他	0.00				
07決算		326	4,515	4,841	245	0	0	4,596	任期付	0.25	合計	0.80				
08当初予算		379	5,015	5,394	245	0	0	5,149								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額								
			決算額													
	旅費	各加盟協会総会等旅費	(98)	37		旅費	各加盟協会総会等旅費	50								
	需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	(148)	127		需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	140								
	使用料及び賃借料	会議室使用料	(9)	0		使用料及び賃借料	会議室使用料	9								
	負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等	(211)	162		負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等	180								
合計			(466)	326	合計			379								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-004	事務事業名	港湾管理一般事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
・港湾関連業務にもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による、効果的な情報収集							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
港湾関連業務等について、今後も有効かつ効率的な事業を継続していく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		港湾環境美化事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 005									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5042											
	項	港湾費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	港湾管理費		根拠法令・要綱等	地方自治法											
	事業	港湾環境美化事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営		補助・助成		その他							
		5-3 海辺の利活用の推進			委託	○	指定管理									
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	東播磨港湾区域内の清掃等を実施することにより、海岸環境の美化、周辺地域の生活環境の保全を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	港湾管理者である兵庫県との業務委託契約により、各施設の清掃等を実施する。															
	1 東播磨港海岸清掃業務 東播磨港海岸に漂着した海草や、ごみ等の収集運搬業務を委託															
	2 南二見防潮堤等集積ごみ収集運搬業務 南二見防潮堤管理用通路に設置しているごみカゴに集積されたごみの収集運搬業務を委託															
	3 海岸施設樹木等維持管理業務 東播磨港海岸施設の樹木剪定等の業務を委託															
	4 東播磨港港湾区域内緑地等清掃業務 東播磨港港湾区域内の緑地等の清掃業務を委託															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		10,302	4,400	14,702	5,168	0	0	9,534								
07当初予算		10,336	5,925	16,261	5,168	0	0	11,093	正規	0.60	アルバイト	0.00				
07決算		10,318	5,925	16,243	5,168	0	0	11,075	再任用	0.15	その他	0.00				
08当初予算		10,336	6,315	16,651	5,168	0	0	11,483	任期付	0.20	合計	0.95				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)		(10,336) 10,318		委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)		10,336							
合計				(10,336) 10,318		合計		10,336								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-005	事務事業名	港湾環境美化事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
東播磨港湾区域内各地の清掃及び樹木剪定を定期的に行い、港湾環境の美化に努めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		公園維持管理事業	新規/継続		継続事業		整理番号		0157103000 - 006				
			分割/統合										
			事業の分割/統合の内容										
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局都市整備室公園・海岸課								
	款	土木費	連絡先		(078)918-5039								
	項	都市計画費	自治/法定		自治事務		開始年度		昭和 45 年度				
	目	公園費	根拠法令 ・ 要綱等		都市公園法								
	事業	公園維持管理事業											
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営		○	補助・助成			その他		
		5-4 公園の整備・緑化の推進			委託		○	指定管理					
個別計画		緑の基本計画											

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	市内の公園等を利用する不特定多数の市民に対し、公園等を公の施設として供するため適切に保全し、公園利用者が安全で安心して公園施設等を利用できるようにする。また、地域のニーズを踏まえた管理に努め、地域の方々がより一層公園を使用したいと思える魅力ある公園にする。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
	施設の不具合による事故件数	適切な日常管理と安全点検により、事故を未然に防止し、安全管理の指標とする。				令和8年度	件	0		

事業内容	①市内約480箇所の公園や緑地の植栽を含む公園施設を保全するため、直営および業者により、公園施設の修繕業務や剪定・除草業務等を行う。									
	②公園等の清掃や除草、灌水作業等の日常管理は、地域住民で構成された公園愛護会（約270公園）による活動やシルバー人材センターへの業務委託で実施し、公園等の健全な状態を保持する。									
	【令和6年度主な委託・工事等】									
	①石ヶ谷公園あそびの丘擬木階段修繕 ②西二見公園ほかバックネット修繕 ③公園樹木等維持管理業務委託 ④公園施設等の修繕									
	【令和7年度主な委託・工事等】									
	①明石海浜公園ファミリープール塗装修繕 ②二見横河公園外壁修繕 ③公園樹木等維持管理業務委託 ④公園施設等の修繕									
	【令和8年度主な委託・工事等】									
	①明石中央体育会館電動昇降ネット修繕 ②明石海浜公園高圧受電設備修繕 ③公園樹木等維持管理業務委託 ④公園施設等の修繕									

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	190,360	119,335	309,695	0	19,500	3,512	286,683	正規	12.05	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	257,132	118,815	375,947	0	53,000	19,304	303,643				
07決算	223,105	118,815	341,920	0	6,300	478	335,142	再任用	4.00	その他	0.00
08当初予算	246,535	124,550	371,085	0	42,000	41,079	288,006				
								任期付	2.10	合計	18.15

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
			決算額				
	報償費	公園愛護会に対する報償金等	(10,560)		報償費	公園愛護会に対する報償金等	10,430
			9,978				
	需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	(104,346)		需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	106,640
			82,339				
	委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	(126,668)		委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	111,063
			108,142				
	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	(563)		使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	549
			517				
	工事請負費	市内公園施設維持補修工事ほか	(10,000)		工事請負費	市内公園施設維持補修工事ほか	10,000
			17,333				
	その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	(4,995)		その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	7,853
			4,796				
合計			(257,132)	合計			246,535
			223,105				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-006	事務事業名	公園維持管理事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	施設の不具合による事故件数	適切な日常管理と安全点検により、事故を未然に防止し、安全管理の指標とする。			1	1	0
		令和8年度	件	0			
指標で表せない成果							
公園に対する苦情や要望が多様化する中、市民サービスが低下しないように迅速かつ安全で適切な公園の管理を行なっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	市内に約480箇所ある公園や緑地において、来園者が安全で安心して利用できるように努めている。特に、幼児や児童が利用する遊具等の公園施設は、点検業務を充実させている。また、市民との協働事業の一つである公園愛護会や花壇コンクールなどを活用し、魅力ある安全で安心な公園を維持している。 今後、市民との協働事業をさらに拡充し、市民の方々からより安全で親しまれる公園を目指していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		指定管理者維持管理委託事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 007									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課		都市局都市整備室公園・海岸課										
	款	土木費														
	項	都市計画費		連絡先		(078)918-5039										
	目	公園費														
	事業	公園維持管理事業		自治/法定		自治事務		開始年度	平成 18 年度							
施策分野		5 都市基盤整備分野				根拠法令・要綱等		地方自治法、都市公園法、明石市都市公園条例、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例								
		5-4 公園の整備・緑化の推進														
個別計画		緑の基本計画		実施方法		直営			補助・助成			その他				
						委託			指定管理		○					
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	石ケ谷公園、明石海浜公園、魚住北公園ほか7公園・緑地及び17号池魚住みんな公園、中尾親水公園の来園者及びスポーツ施設利用者のやすらぎと健康の増進を図り、誰もが身近にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツ活動の拠点として、また、自然とのふれあいやレクリエーション活動、文化活動など、豊かな地域づくりの拠点として、公園等を利用していただくため、適正な維持管理を行い、快適な公園として運営する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次		単位		目標値					
	有料公園施設の利用人数		市民のスポーツ・文化の拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の有料公園施設を利用した人数を成果指標とする。				令和8年度		人		270,000					
スポーツ施設の利用率		市民のスポーツの拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園（プール除く）・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の貸館施設の利用率を成果指標とする。				令和8年度		%		50						
事業内容	①維持管理業務【対象施設【石ケ谷公園（13.9ha）、明石海浜公園（18.5ha）、魚住北公園（1.3ha）、明石北わんぱく広場（2.7ha）、高丘東公園（2.0ha）、高丘西公園（1.6ha）、西二見公園（1.3ha）、西二見緑地（1.7ha）、南二見東緑地（0.4ha）、南二見西緑地（0.4ha）及び17号池魚住みんな公園（6.4ha）、中尾親水公園（1.9ha）内の建物、植栽を含む公園施設】の維持管理】															
	②貸館業務等【対象施設【中央体育会館（第1競技場・第2競技場・会議室3室）、明石海浜公園（テニスコート8面、運動場、臨時球技場、屋内競技場、会議室2室、プール、駐車場）、魚住北公園（テニスコート3面、多目的広場）及び17号池魚住みんな公園（緑のグラウンド、多目的グラウンド、会議室、更衣室）】の貸館等】															
	③実施事業【バレー、卓球、バドミントンなどのスポーツ種目やわんぱくキッズスポーツ教室のほか、17号池魚住みんな公園においては、芝生を生かしたパークヨガ教室や学校授業の補完を目的としたランニング教室など、幼児から高齢者までを対象とした多彩な教室等】															
	【令和6年度】															
	・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図った。 ・海浜プールにおいて、無料水泳教室（小学1年生を対象）やインクルーシブ体験会を、石ケ谷公園では、プレーパークを開催した。															
【令和7年度】																
・新たに17号池魚住みんな公園及び中尾親水公園に指定管理者制度を導入した。 ・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図った。 ・海浜プールにおいて、無料水泳教室（小学1年生を対象）やインクルーシブ体験会を開催した。また、17号池魚住みんな公園では、トップアスリート等を招いたイベントを行った。																
【令和8年度】																
・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図る。 ・海浜プールにおいて、無料水泳教室（小学1年生を対象）やインクルーシブ体験会を開催する。また、17号池魚住みんな公園では、トップアスリート等を招いたイベントを行う。																
SDGs（17の目標）																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○					○		○		○		○		○
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		248,696	22,145	270,841	0	0	73,721	197,120								
07当初予算		285,449	25,240	310,689	0	0	75,743	234,946	正規	2.30	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00				
07決算		279,969	25,240	305,209	0	0	82,271	222,938	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		289,649	20,310	309,959	0	0	78,820	231,139	任期付	0.30	合計	2.60				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額）	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
				決算額												
	委託料	指定管理料		(285,449)		委託料	指定管理料		289,649							
				279,969												
	合計		(285,449)		合計		289,649									
			279,969													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157103000-007		事務事業名		指定管理者維持管理委託事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	有料公園施設の利用人数	市民のスポーツ・文化の拠点施設の一つである石ヶ谷公園・海浜公園・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の有料公園施設を利用した人数を成果指標とする。			255,174	266,383	270,000
		令和8年度	人	270,000			
	スポーツ施設の利用率	市民のスポーツの拠点施設の一つである石ヶ谷公園・海浜公園(プール除く)・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の貸館施設の利用率を成果指標とする。			46	39	50
		令和8年度	%	50			
	指標で表せない成果						
石ヶ谷公園、明石海浜公園、魚住北公園及び17号池魚住みんな公園の大部分は、多くの市民が、自然とのふれあいやレクリエーション活動など、様々な目的で利用される無料の公園で、豊かな地域づくりの拠点として、大きく寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	石ケ谷公園、明石海浜公園及び魚住北公園の3公園は、体育会館、グラウンド、テニスコート及びプールなどの有料公園施設を有していることから、よりきめ細やかな市民サービスが求められている。 平成18年度から指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活用することで、市民サービスの向上を図るとともに、管理運営費の縮減を行ってきた。また、平成24年度からは、上記の3公園を、さらに令和5年度からは、石ケ谷公園と明石海浜公園の近隣に位置する明石北わんぱく広場などの7施設を加えた10施設を一括管理とし、高水準で均一的なサービスが提供できるようになった。さらに令和7年度からは、17号池魚住みんな公園及び中尾親水公園の2施設を新たに指定管理者制度を導入している。 今後も市内公園のさらなる管理レベルの向上と管理運営の効率化を図っていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		プレーパーク事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 008										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5039												
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 7 年度										
	目	公園費	根拠法令・要綱等													
	事業	プレーパーク事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営		補助・助成	○	その他								
		5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	○	指定管理										
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	こどもが五感を活かして自分の責任で自由に遊ぶことができる遊び場「プレーパーク」を提供することで、こどもの好奇心や想像力を育み、健やかな成長を支援する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	プレーパークの実施回数	プレーパークの実施回数を成果指標とする。	令和8年度	回	10											
事業内容	【令和7年度】															
	・大蔵海岸公園、明石公園等市内の公園を活用したプレーパークの実施 ・プレーパークに関わる人材の育成 ・プレーパークに関する補助金制度の創設															
	【令和8年度】															
	・プレーパークの拠点づくり ・プレーパークに関わる人材の育成 ・プレーパークに関する補助金制度の創設															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○							○						○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	0	0	0	0	0	0								
07当初予算		5,300	1,620	6,920	0	0	1,000	5,920	正規	0.20	アルバイト	0.00				
07決算		830	1,620	2,450	0	0	0	2,450	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		2,900	1,680	4,580	0	0	1,000	3,580	任期付	0.00	合計	0.20				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
			決算額													
	報償費	有識者への報償費	(100)		0	報償費	有識者への報償費	500								
	需用費	遊び道具等消耗品費	(500)		75	需用費	遊び道具等消耗品費	500								
	委託料	講演会、実習等委託	(3,700)		748	委託料	講演会、実習等委託	600								
	備品購入費	遊び道具等購入費	(500)		0	備品購入費	遊び道具等購入費	500								
	負担金補助及び交付金	市内団体への補助金	(400)		0	負担金補助及び交付金	市内団体への補助金	600								
	その他	旅費・使用料及び賃借料	(100)		7	その他	旅費・役務費・使用料及び賃借料	200								
合計		(5,300)	830	合計		2,900										

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-008	事務事業名	プレーパーク事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	プレーパークの実施回数	プレーパークの実施回数を成果指標とする。				6	6
		令和8年度	回	10			
指標で表せない成果							
公園を活用し、地域に根付いたプレーパークを広げることで、身近な子どもの居場所を増やし、子どもの好奇心や想像力、生きる力を育むことができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	令和6年度は市主催で4回のモデル実施を行い、令和7年度は市内にプレーパークに関わる人材を増やすために、リーダー養成講座を開催している。 今後もプレーパークや子どもの遊び場の重要性についての理解を広げるとともに、地域に根付いた遊び場を市内に広げていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市公園整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 009									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5039											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	公園費		根拠法令・要綱等	都市公園法											
	事業	都市公園整備事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他						
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託	○		指定管理										
	5-4 公園の整備・緑化の推進															
個別計画	緑の基本計画															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	都市環境の改善や防災、良好な景観の形成に寄与するとともに、多様なレクリエーション活動の場、コミュニティ活動の場となるよう、都市公園を整備し、老朽化した公園施設を改築する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
	明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの					令和8年度	m ²	7.07							
事業内容	【令和4年度】 ・明南町中公園遊具設置 ・スプリング遊具6公園9基 【令和5年度】 ・二見横河公園測量業務委託 ・スライド遊具設置2公園3基、その他遊具設置3公園3基 【令和7年度】 ・健康遊具設置1公園1基 【令和8年度】(予定) 地域の合意形成が図れた場合、公園施設を設置する。 ・バスケットゴール設置、健康遊具等設置															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○					○		○		○		○		○
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	6,885	6,885	0	0	0	6,885	正規	0.90	アルバイト	0.00				
07当初予算		3,250	7,035	10,285	0	0	0	10,285	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		427	7,035	7,462	0	0	0	7,462	任期付	0.30	合計	1.20				
08当初予算		3,500	8,550	12,050	0	0	0	12,050								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細		区分(節)	内容		金額						
				決算額												
	工事請負費	遊具設置工事		(3,250)	工事請負費	遊具設置更新工事ほか		3,500								
				427												
合計				(3,250)	合計				3,500							
				427												

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-009	事務事業名	都市公園整備事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの			7.07	7.07	7
		令和8年度	m ²	7.07			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	市民1人あたりの公園面積の向上を目指し、公園整備を行うとともに、補助対象とならない公園施設の整備や老朽化した公園施設の改築を行い、公園の安全・安心及び魅力向上に寄与する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市公園安全・安心対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 010									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5039											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度									
	目	公園費		根拠法令・要綱等	都市公園法											
	事業	都市公園安全・安心対策事業														
施策分野	5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
	5-4 公園の整備・緑化の推進				委託		指定管理									
個別計画		緑の基本計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	公園を利用する市民に対し、都市公園において公園施設の安全性の向上を図るため、使用見込み期間を超え、危険度判定調査等で改善が必要と判断された公園施設の改築・更新を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	健全な遊具等の率	健全な公園施設数を全体の公園施設数で除したもの				令和8年度	%	80.8								
事業内容	【令和4年度】															
	・明石中央体育会館エレベータ改築															
	・石ヶ谷公園公園灯改築															
	【令和5年度】															
	・明石海浜プール改修															
	【令和7年度】															
	・明石中央体育会館受変電設備改修ほか工事実施設計															
	・明石中央体育会館空調調和機更新															
	・八木遺跡公園遊具更新															
	・石ヶ谷公園園路改修															
【令和8年度】(予定)																
・明石中央体育会館受変電設備改修																
・八木中公園遊具更新																
・東野町公園遊具更新																
・朝霧台公園遊具更新																
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○					○		○		○		○		○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		29,728	7,290	37,018	13,253	12,600	1,354	9,811								
07当初予算		213,075	12,620	225,695	96,495	101,800	0	27,400	正規	2.40	アルバイト	0.00				
07決算		96,036	12,620	108,656	47,804	43,000	0	17,852	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		245,985	21,480	267,465	120,400	125,400	0	21,665	任期付	0.40	合計	2.80				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	旅費	近接地旅費		(15)		4	旅費	近接地旅費		15						
	需用費	消耗品・印刷製本費		(40)		3	需用費	消耗品・印刷製本費		40						
	委託料	八木遺跡公園現場試験業務委託ほか		(31,390)		347	使用料及び賃借料	コピー使用料		30						
	使用料及び賃借料	コピー使用料		(30)		0	工事請負費	明石中央体育会館受変電設備改修工事ほか		245,900						
	工事請負費	八木遺跡公園遊具更新工事ほか		(181,600)		95,682										
合計				(213,075)		合計		245,985								
				96,036												

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-010	事務事業名	都市公園安全・安心対策事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	健全な遊具等の率	健全な公園施設数を全体の公園施設数で除したもの			80.6	80.7	80.8
		令和8年度	%	80.8			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
令和5年度に策定した整備計画「明石市における『緑豊かな安心・安全のまちづくり』（防災・安全）」による交付金を財源として、令和6年度以降も引き続き、明石市長寿命化計画（令和4年度見直し）に基づき施設の改築更新を進める。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		緑化推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 011			
			分割/統合						
			事業の分割/ 統合の内容						
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課					
	款	土木費	連絡先	(078)918-5039					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度			
	目	公園費	根拠法令 ・ 要綱等	明石市緑の基本計画					
	事業	緑化推進事業							
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	○
		5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	○	指定管理			
個別計画		緑の基本計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	花と緑に関する相談や園芸講習会及び各種展示会等のイベント開催により、市民の花と緑のまちづくりに対する意識の醸成に繋げる。 また、緑化活動に取り組む市民や団体のボランティアと協働して、緑化の推進を図る。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
	学習園の利用者数	緑化相談や園芸講習会・展示会の開催、見本園など、花や緑に関して学習園が活用されているかを測る指標とする。			令和8年度	人	40,000		
		積極的に地域や学校園等を受け入れることで、より多くの市民が緑に親しむ機会を提供できているかを示す指標とする。			令和8年度	回	8		

事業内容

①花と緑の学習園の管理運営

・園芸講習会等や各種展示会の実施

【令和6年度実績】 園芸講習会33回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者45,377人(うち見本園散策者27,451人)

【令和7年度実績】 園芸講習会32回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者39,628人(うち見本園散策者22,714人)

【令和8年度見込】 園芸講習会33回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者40,000人(うち見本園散策者22,700人)

・みどりの相談所及び図書コーナー

【令和6年度実績】 緑化相談1,240件 図書閲覧12,152人 【令和7年度実績】 緑化相談1,094件 図書閲覧11,354人

【令和8年度見込】 緑化相談1,400件 図書閲覧13,000人

②花壇コンクールの開催

例年11月、花壇コンクールに参加する登録団体に草花苗を配布し、翌年4月に審査を実施する。

昭和46年4月に開催され、令和8年4月で87回目の開催となる。

【令和6年度実績】 144団体 【令和7年度実績】 143団体 【令和8年度実績】 138団体

③みどりのリサイクル事業委託(不要になった庭木等を引き取り、緑化に活用する。)平成4年5月～

【令和5年度実績】 2件(受付5件) 【令和6年度実績】 0件(受付7件) 【令和7年度実績】 0件 【令和8年度見込】 2件

④市民記念植樹祭委託(市民団体が主体となって行う記念植樹を支援) 昭和53年4月～

【令和5年度実績】 3件 【令和6年度実績】 1件 【令和7年度実績】 0件 【令和8年度見込】 5件

⑤市民ボランティアによる花壇維持管理

明石駅前花壇、西明石駅前(在来線)前南花壇、西明石けやき花壇、大久保駅前南花壇A、大久保駅前南花壇B、魚住駅前南花壇、新幹線西明石駅コンコース

⑥工場緑化助成

関係法令定められた基準を超えて工場等の敷地内の緑化を行う事業者を対象に助成を行う。

【令和6年度実績】1件 【令和7年度実績】0件 【令和8年度見込】2件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	26,491	27,157	53,648	6	0	1,379	52,263				
07当初予算	27,470	32,560	60,030	6	0	1,468	58,556	正規	1.60	アルバイト	0.00
07決算	20,378	32,560	52,938	17	0	1,450	51,471	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	26,657	27,300	53,957	6	0	1,431	52,520	任期付	4.20	合計	5.80

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	報償費	園芸講習会講師謝礼等	(792)		報償費	園芸講習会講師謝礼等	622
	旅費	近接地旅費	(74)		需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	6,903
	需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	(7,472)		役務費	通信運搬費等	365
	委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	(13,638)		委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	13,658
	負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー負担金ほか	(4,732)		負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー負担金、工場緑化助成事業補助金ほか	4,732
	その他	役務費・使用料及び賃借料・備品購入費・公課費	(762)		その他	旅費・使用料及び賃借料・備品購入費	377
	合計		(27,470)		合計		26,657
			20,378				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-011		事務事業名	緑化推進事業			
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	学習園の利用者数	緑化相談や園芸講習会・展示会の開催、見本園など、花や緑に関して学習園が活用されているかを測る指標とする。			45,377	39,628	40,000
		令和8年度	人	40,000			
	市民交流会等の実施回数	積極的に地域や学校園等を受け入れることで、より多くの市民が緑に親しむ機会を提供できているかを示す指標とする。			8	8	8
		令和8年度	回	8			
	指標で表せない成果						
花と緑のまちづくり事業は、ボランティアとの協働で明石駅前花壇や大久保駅南花壇などの植え替え管理を行っており、「市民主体で進めるまちづくり」の形で緑化推進に寄与している。 花壇コンクール事業は、地域住民の自主性を高めるとともに、参加者が花づくりを楽しみながら健康の増進を図り、あわせて交流の場をつくることによって地域コミュニティの活性化が図られている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	花と緑の学習園を明石市の緑化に関する普及啓発の活動拠点と位置付け、今度も引き続き当該事業を継続実施していくことで、緑化推進を図っていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		菊栽培等事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 012											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5039													
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	大正 15 年度											
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画													
	事業	菊栽培等事業															
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他									
	5-4 公園の整備・緑化の推進			委託	○	指定管理											
個別計画		緑の基本計画															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	長い歴史と伝統を誇る「明石公園菊花展覧会」を薫り高い文化的な伝統行事として栽培技術とともに後世に継承することにより文化的で緑豊かなまちづくりを推進する。 また、明石の秋を彩る観光イベントとしてまちの活性化に寄与することを目的とする。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	菊花展覧会への出品作品数	菊花栽培教室等による菊花の普及状況や栽培技術の向上を確認するひとつの指標とする。				令和8年度	点	360									
事業内容	①明石公園菊花展覧会の開催 主催 兵庫県、明石市、明石公園菊花展覧会実行委員会（総裁：兵庫県知事、会長：明石市長） 【令和6年度（第96回実績）】 出品者62名22団体 出品点数352点 【令和7年度（第97回実績）】 出品者62名26団体 出品点数358点 【令和8年度（第98回見込）】 出品者70名30団体 出品点数360点 明石菊花協会会長はじめ、明石市や兵庫県、その他商工会議所等で構成される実行委員会において開催要領や審査要領等を決定する。																
	②明石市菊花栽培場の管理運営 業務の一部を民間委託し、共同で管理運営を行う。 （市民開放（貸出）） 菊づくりの場所を市民に提供するため、1年間1人2区画まで栽培スペースの貸し出しを行う。 （1区画は1,800mm×900mm） 【令和6年度実績】16名32区画 【令和7年度実績】16名32区画 【令和8年度実績】15名30区画																
	③菊花栽培教室の開催 菊花栽培者の裾野拡大と栽培技術の向上のため、菊花栽培教室を開催する。 【令和6年度実績】小品盆栽(26名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(13名/全4回)、大菊(16名/全4回)、福助菊(10名/全3回) 【令和7年度実績】小品盆栽(29名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(9名/全4回)、大菊(13名/全4回)、福助菊(7名/全3回) 【令和8年度見込】小品盆栽(40名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(20名/全4回)、大菊(20名/全5回)、福助菊(20名/全3回)																
	④菊花展覧会児童写生作品展の開催 小学生、幼稚園児・保育園児に市花である菊花に親しんでもらうために菊花展覧会の風景等を題材にした写生作品展を開催する。 【令和6年度実績】応募数460作品 【令和7年度実績】応募数459作品 【令和8年度見込】応募数500作品 ・参考 菊花展覧会開催期間中の明石公園来場者数 【令和6年度実績】141,000人(23日間) 【令和7年度実績】172,500人(23日間) 【令和8年度見込】150,000人(23日間)																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○	○					○		○		○		○		○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
	06決算		21,566	13,728	35,294	0	3,500	1,580	30,214	正規	2.15	アルバイト	0.00				
07当初予算		18,680	14,580	33,260	0	0	1,270	31,990	再任用	1.00	その他	0.00					
07決算		17,137	14,580	31,717	0	0	1,052	30,665	任期付	0.70	合計	3.85					
08当初予算		18,049	24,470	42,519	0	0	1,270	41,249									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額								
				決算額													
	報償費	菊花栽培教室講師謝礼		(462)		479	報償費	菊花栽培教室講師謝礼		400							
	旅費	近接地旅費		(40)		1	旅費	近接地旅費		40							
	需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費費		(1,720)		2,232	需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費費		1,524							
	役務費	電話料金、筆耕料等		(82)		93	役務費	電話料金、筆耕料等		172							
	委託料	菊花展覧会菊小屋設営等業務委託ほか		(16,330)		14,257	委託料	菊花展覧会菊小屋設営等業務委託ほか		15,800							
	使用料及び賃借料	会場借上料		(46)		75	使用料及び賃借料	会場借上料		113							
	合計		(18,680)			17,137	合計		18,049								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-012	事務事業名	菊栽培等事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	菊花展覧会への出品作品数	菊花栽培教室等による菊花の普及状況や栽培技術の向上を確認するひとつの指標とする。			352	358	360
		令和8年度	点	360			
指標で表せない成果							
令和8年度で98回目を迎える明石公園菊花展覧会は大正15年から続いており、長い歴史と伝統のある明石の秋を彩る行事として広く知られている。 また、菊花の出品レベルも高く、国土交通大臣賞をはじめ7省の大臣表彰が授与されるなど、全国的にも品格のある展覧会に位置付けられる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
市の花である菊の普及啓発や菊花展出展の拡充を図るため、保育所、幼稚園、小学校への菊苗配布や市民等を対象とした菊花栽培教室などを継続して実施する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		墓園維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 013				
			分割/統合							
			事業の分割/統合の内容							
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課						
	款	墓園事業費	連絡先	(078)918-5039						
	項	墓園維持管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度				
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例						
	事業	墓園維持管理事業								
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他		
		4-7 斎場・墓園の整備、管理		委託		指定管理				
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	石ヶ谷墓園を使用される方に快適な墓参環境を提供するため、施設の運営及び維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位
	一般墓地使用者の所在不明者数	一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、早期対応で無縁化等を防止できる。		令和8年度	人
					37

事業内容	① 墓園内の清掃、ごみの収集運搬、草刈、薬剤散布、剪定等を直営及び委託で行っている。 ② 老朽化した施設等（水道・園路等）の補修等工事を順次行っている。 【令和6年度実績】 園路路面の変形等の発生が小規模であったため、補修工事は未実施。 【令和7年度実績】 園路路面の変形等の発生が小規模であったため、補修工事は未実施。 【令和8年度見込】 園路舗装補修工事ほか ③ お盆・お彼岸時に混雑する墓参車両の整理のため、臨時ゲートに出口を設置し、交通誘導警備を行っている。 お盆、秋・春彼岸時に交通誘導警備を実施した日の車両進入台数 【令和6年度実績】 ・お盆（5日間） 6,424台 ・秋彼岸（3日間） 3,074台 ・春彼岸（3日間） 2,674台 【令和7年度実績】 ・お盆（5日間） 5,561台 ・秋彼岸（3日間） 2,886台 ・春彼岸（3日間） 3,413台 【令和8年度見込】 ・お盆（4日間） 6,000台 ・秋彼岸（4日間） 3,000台 ・春彼岸（3日間） 3,500台 ④ 一般墓地と合葬式墓地の使用者募集を行っている。数値は許可決定数。 【令和6年度実績】 ・一般墓地の定期募集 12区画 ・一般墓地の常時募集 21区画 ・合葬式墓地 547件 【令和7年度実績】 ・一般墓地の定期募集 8区画 ・一般墓地の常時募集 21区画 ・合葬式墓地 535件 【令和8年度見込】 ・一般墓地の定期募集 10区画 ・一般墓地の常時募集 25区画 ・合葬式墓地 400件 ⑤ 一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、遺族への承継依頼を行っている。 【令和6年度実績】 ・住所不明者数 41人 ・死亡（未承継）者数 190人 合計 231人 【令和7年度実績】 ・住所不明者数 39人 ・死亡（未承継）者数 180人 合計 219人 【令和8年度見込】 ・住所不明者数 37人 ・死亡（未承継）者数 160人 合計 197人				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	31,370	62,733	94,103	0	0	31,370	62,733	正規	6.18	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	50,133	64,448	114,581	0	0	50,133	64,448				
07決算	32,115	64,448	96,563	0	0	32,115	64,448	再任用	2.00	その他	0.00
08当初予算	50,914	63,412	114,326	0	0	50,914	63,412				
								任期付	1.00	合計	9.18

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
			決算額				
	需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	(11,430) 6,139		需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	11,360
	役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	(465) 400		役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	482
	委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	(29,187) 21,862		委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	30,000
	工事請負費	園路舗装修繕工事ほか	(5,000) 0		工事請負費	園路舗装修繕工事ほか	5,000
	公課費	消費税ほか	(3,118) 3,491		公課費	消費税ほか	3,311
	その他		(933) 223		その他		761
合計			(50,133) 32,115	合計			50,914

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157103000-013		事務事業名		墓園維持管理事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	一般墓地使用者の所在 不明者数	一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、早期対応で無縁化等を防止できる。			41	39	37
		令和8年度	人	37			
指標で表せない成果							
墓園内における共用部分(進入路・園路・トイレ・樹木・芝生等の施設等)について適切な維持管理を行うことにより、墓園を使用する方が心地良く墓参でき、サービス向上につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	西日本高速道路株式会社が実施する第二神明道路付加車線事業に伴い、令和8年度冬頃(予定)から公園墓地跨道橋が通行不可となる。工事期間中、墓参者は、クリーンセンター側にある現在の臨時ゲートから入退場することになるため、墓所の位置が分からなくなる等の混乱が予想される。案内看板の設置や事前連絡などにより当該工事の周知を図り、混乱を最小限に抑える。 施設の老朽化に伴う維持管理費の増加が予想される。 一般墓地については、最も需要のある2.25㎡の区画のみを定時募集区画とし、4.01㎡以上の区画を焼骨を所持していなくても申し込み可能な常時募集とすることで中型・大型区画の再貸付促進を図る。 合葬式墓地については、今後も高い市民ニーズが維持できるよう、市民へのPRの強化や経年劣化を抑える維持管理を実施し、適切な運営を行っていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		解約還付金還付事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 014									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業		事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課											
	款	諸支出金		連絡先	(078)918-5039											
	項	諸費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度									
	目	還付金		根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例											
	事業	解約還付金還付事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野		4 生活・環境分野		委託		指定管理										
		4-7 斎場・墓園の整備、管理														
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	使用許可後5年以内の一般墓地返還又は合葬式墓地の使用中止を行った場合、既納の使用料等を一部を還付する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	一般墓地においては、使用許可後5年以内に返還された場合、既納の使用料及び管理料の半額を還付する。 合葬式墓地においては、合葬式墓地の使用を中止された場合、合葬室の使用料を還付する、また、記名板の申込みをしており、その設置前にあつては、記名板の使用料を還付する。															
	【令和6年度実績】 予算計上額 2,000千円 執行額 723千円(4件)															
	【令和7年度実績】 予算計上額 2,000千円 執行額 1,158千円(5件)															
	【令和8年度見込】 予算計上額 2,000千円 執行額 0千円(0件)															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		723	972	1,695	0	0	723	972								
07当初予算		2,000	891	2,891	0	0	2,000	891	正規	0.11	アルバイト	0.00				
07決算		1,158	891	2,049	0	0	1,158	891	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		2,000	924	2,924	0	0	2,000	924	任期付	0.00	合計	0.11				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	償還金利子及び割引料	一般墓地使用料及び管理料並びに合葬式墓地使用料の還付金		(2,000)		償還金利子及び割引料	一般墓地使用料及び管理料並びに合葬式墓地使用料の還付金		2,000							
				1,158												
合計				(2,000)	合計				2,000							
				1,158												

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-014	事務事業名	解約還付金還付事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	解約還付金の還付については、早期墓所返還者への必要最小限の負担軽減になっていると考えられる。 返還された墓所の再募集により、墓地を必要とする市民への墓地供給になるとともに、新たに使用料及び管理料の収入が見込める。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		予備費	新規/継続	継続事業	整理番号	0157103000 - 015											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課	都市局都市整備室公園・海岸課													
	款	予備費	連絡先	(078)918-5039													
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度											
	目	予備費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例													
	事業	予備費		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		4 生活・環境分野	委託			指定管理											
個別計画		4-7 斎場・墓園の整備、管理															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	明石市石ヶ谷墓園整備事業特別会計予算において、予定外の支出及び予算を超過した支出へ対応するため、予備費を計上する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	予備費の執行率	計画的な事業運営により、予備費の執行率を低くすることができる。				令和8年度	%	0									
事業内容	予見できない歳出予算の不足を補うため、予備費を計上する。 【令和6年度実績】 予算計上額 1,000千円 執行額 0円 【令和7年度実績】 予算計上額 1,000千円 執行額 0円 【令和8年度見込】 予算計上額 1,000千円 執行額 0円																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○								○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		0	810	810	0	0	0	810									
07当初予算		1,000	891	1,891	0	0	1,000	891	正規	0.11	アルバイト	0.00					
07決算		0	891	891	0	0	0	891	再任用	0.00	その他	0.00					
08当初予算		1,000	924	1,924	0	0	1,000	924	任期付	0.00	合計	0.11					
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
				決算額													
	予備費	予備費	(1,000)	0		予備費	予備費	1,000									
合計			(1,000)	0	合計			1,000									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157103000-015	事務事業名	予備費				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	予備費の執行率	計画的な事業運営により、予備費の執行率を低くすることができる。			0	0	0
		令和8年度	%	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
予備費の執行は、不測の事態にのみ執行するものとし、必要最小限にとどめる。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		区画整理一般事務事業	新規/継続		継続事業		整理番号		0157104000 - 001				
			分割/統合										
			事業の分割/統合の内容										
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局都市整備室区画整理課								
	款	土木費	連絡先		(078)918-5038								
	項	都市計画費	自治/法定		自治事務		開始年度		不明				
	目	土地区画整理費	根拠法令 ・ 要綱等		土地区画整理法								
	事業	区画整理一般事務事業											
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営		○	補助・助成			その他		
		5-1 良好な都市環境の整備			委託		○	指定管理					
個別計画													

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	区画整理課職員が土地区画整理事業の実務を行う上で必要となる知識を習得するため、換地処分、清算、登記事務及び工事積算等を各研修会において学び、それにより事務の効率化及び個人の技術の向上を図る。 換地処分により当課所管となった用地の管理を行う。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
	研修会参加数	各種研修に参加することにより、個人の技術向上につながるため、各種研修会への参加数を指標とする。				令和8年度	回	10		

事業内容	換地処分、清算、不動産登記、補償及び工事積算等の研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。									
	【R6年度の事業内容】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。（13件）									
	【R7年度の事業内容】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。（11件）									
	【R8年度の事業内容】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。（10件）									

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	726	4,180	4,906	0	0	0	4,906	正規	0.70	アルバイト	0.00
07当初予算	901	8,285	9,186	0	0	0	9,186	再任用	0.20	その他	0.00
07決算	712	8,285	8,997	0	0	0	8,997	任期付	0.75	合計	1.65
08当初予算	836	9,175	10,011	0	0	0	10,011				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
			決算額				
	旅費	街づくり区画整理協会土地区画整理セミナー、定時社員総会	(93)		旅費	街づくり区画整理協会土地区画整理セミナー、定時社員総会	74
	需用費	光熱水費、消耗品費	(556)		需用費	光熱水費、消耗品費	527
	使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ利用料、コピー使用料	(33)		使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ利用料、コピー使用料	13
	負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	(219)		負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	222
	合計		(901)		合計		836
			712				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157104000-001	事務事業名	区画整理一般事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	研修会参加数	各種研修に参加することにより、個人の技術向上につながるため、各種研修会への参加数を指標とする。			13	11	10
		令和8年度	回	10			
指標で表せない成果							
研修会等に参加し、個人の知識・技術の向上を図ることで、区画整理事業における補償事務、工事設計・積算事務、換地処分事務等が円滑に進み、事業の進捗につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・事務所の維持管理については、事業の規模、手法とも現状を維持する。 ・事業の規模、手法とも現状を維持しながら、各職員の知識の習得及び技術の向上を図るため、各種研修会に参加する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		大久保駅前東西工区土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157104000 - 002			
			分割/統合						
			事業の分割/ 統合の内容						
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室区画整理課					
	款	土木費	連絡先	(078)918-5038					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度			
	目	土地区画整理費	根拠法令 ・ 要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業大久保駅前土地区画整理事業施行規程					
	事業	大久保駅前東西工区土地区画整理事業							
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-1 良好な都市環境の整備		委託	○	指定管理			
個別計画		都市計画マスタープラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	大久保駅前土地区画整理事業により、道路や公園などの公共施設の整備と良好な市街地形成を図り、まちの賑わいを高めるとともに、市民の安全・安心な暮らしを実現する。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値	
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。			令和8年度	%	91	

事業内容	大久保駅前区画整理事業(東・西工区)区域内の建物移転を推進し、道路、公園等の公共施設整備を行う。							
	【R6年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行った。(7件) ○建物移転等補償を行った。(12件)							
	【R7年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行った。(4件) ○建物移転等補償を行った。(4件)							
	【R8年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行う。(9件) ○建物移転等補償を行う。(7件)							

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	120,079	48,630	168,709	43,033	52,400	79	73,197	正規	4.25	アルバイト	0.00
07当初予算	161,972	42,330	204,302	42,000	89,900	30	72,372	再任用	0.75	その他	0.00
07決算	111,912	42,330	154,242	45,120	40,400	369	68,353	任期付	1.15	合計	6.15
08当初予算	242,633	42,570	285,203	98,500	138,200	30	48,473				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	(335) 328		需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	335
	委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量業務委託等	(29,000) 15,160		委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量業務委託等	95,500
	使用料及び賃借料	コピー使用料	(89) 71		使用料及び賃借料	コピー使用料	80
	工事請負費	道路築造等工事費	(53,000) 52,688		工事請負費	道路築造等工事費	68,000
	補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	(74,700) 40,832		補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	77,700
	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	(4,848) 2,833		その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	1,018
	合計		(161,972) 111,912		合計		242,633

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157104000-002	事務事業名	大久保駅前東西工区土地区画整理事業			
------	----------------	-------	-------------------	--	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。			83	89	91
		令和8年度	%	91			
指標で表せない成果							
道路や公園の整備により、安全・安心で住みよい住環境への改善と利便性の向上が図られる。 区画整理によって、宅地の利用増進を図り、人口増加及び税収入アップ、地域活力の向上につながる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
・この事業を継続するにおいて、今後も市民の十分な理解を得て協働して進めていくこと。 ・整備の進捗により土地利用の増進や健全な市街地の形成が進展しており、今後も交通アクセスの向上や、防災活動の円滑化が図られるなど生活環境の向上が見込まれる。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		組合土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157104000 - 003										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局都市整備室区画整理課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5038												
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度										
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法												
	事業	組合土地区画整理事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託			指定管理										
	5-1 良好な都市環境の整備															
個別計画		都市計画マスタープラン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	土地区画整理組合に対し、技術的支援を行うことで、地権者は事業化への意欲が高まり、施行地区の増加が見込まれる。また、技術的支援の効果として、良好な市街地の形成を図ることができる。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
	支援回数	土地区画整理組合に対する技術的支援の回数を指標とする。					令和8年度	回	6							
事業内容	土地区画整理組合に対し、技術的支援を行う。															
	【R7年度の事業内容】 ○（仮）江井島駅北地区の事業化に向けた協議・調整を行った。（20回）															
	【R8年度の事業内容】 ○（仮）江井島駅北地区の事業化に向けた協議・調整を行う。（6回）															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○				○		○		○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	3,645	3,645	0	0	0	3,645	正規	1.90	アルバイト	0.00				
07当初予算		70	6,715	6,785	0	0	0	6,785	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		33	6,715	6,748	0	0	0	6,748	任期付	0.00	合計	1.90				
08当初予算		70	15,960	16,030	0	0	0	16,030								
令和7年度 当初予算・決算 事業費 明細	区分（節）	内容		(予算額)	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分（節）	内容		金額							
				決算額												
	旅費	近接地旅費		(5)		旅費	近接地旅費		5							
	需用費	事務用消耗品		(45)		需用費	事務用消耗品		45							
	使用料及び賃借料	コピー使用料		(20)		使用料及び賃借料	コピー使用料		20							
	合計		(70)			合計		70								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157104000-003	事務事業名	組合土地区画整理事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	支援回数	土地区画整理組合に対する技術的支援の回数を指標とする。			(仮)江井島駅北 0	(仮)江井島駅北 20	(仮)江井島駅北 6
		令和8年度	回	6			
指標で表せない成果							
財政的・技術的支援により、地権者の事業化への意欲が高まり、都市基盤の整備が進むことによって、人口増加及び税収入アップにつながる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	事業の規模、手法とも現状を維持しながら、財政的・技術的支援及び許認可等を行う。 また、今後の組合設立を目指す江井島駅北地区に対して、積極的な支援を行う。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		清算金徴収事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157104000 - 004										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	土地区画整理事業清算金	事業所管課	都市局都市整備室区画整理課												
	款	清算事務費	連絡先	(078)918-5038												
	項	清算事務費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度										
	目	清算事務費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業西明石土地区画整理事業(鳥羽新田地区)施行規程												
	事業	清算金徴収事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託			指定管理										
	5-1 良好な都市環境の整備															
個別計画		都市計画マスタープラン														
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	西明石土地区画整理事業(鳥羽新田地区)における清算金の徴収に関して、発生する事務を処理する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
	換地清算徴収金	換地清算金の徴収を予定通り執り行う。					令和8年度	千円	378							
事業内容	清算金の徴収事務を行う。															
	【施行地区の面積】 ○19.4ha(宅地 14.4ha 公共用地 5.0ha)															
	【清算金徴収対象者数】(令和7年度以降) ○徴収対象者数 10人 ○徴収対象件数 28件															
	【R6年度の事業実績】 ○換地清算金徴収額 867千円															
	【R7年度の事業実績】 ○換地清算金徴収額 689千円(見込み)															
【R8年度の事業予定】 ○換地清算金徴収額 378千円																
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○				○		○		○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	1,545	1,545	0	0	0	1,545	正規	0.15	アルバイト	0.00				
07当初予算		1	1,570	1,571	0	0	1	1,570	再任用	0.05	その他	0.00				
07決算		0	1,570	1,570	0	0	0	1,570	任期付	0.10	合計	0.30				
08当初予算		1	1,795	1,796	0	0	1	1,795								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
	需用費	清算金徴収事務費	(1)	0		需用費	清算金徴収事務費	1								
合計			(1)	0	合計			1								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157104000-004	事務事業名	清算金徴収事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	換地清算徴収金	換地清算金の徴収を予定通り執り行う。			867	689	378
		令和8年度	千円	378			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
令和9年度まで分納清算金を予定どおり徴収する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		土木総務一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 001									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5031											
	項	土木管理費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	土木総務費		根拠法令・要綱等	道路法等											
	事業	土木総務一般事務事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理									
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市道の認定及び区域の管理等を適正に実施する。 室・課内の円滑な調整を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	市道認定・区域変更等の実施	市道認定や区域変更の告示を行う。（必要な市道認定・区域変更等の告示を漏れなく実施する。）				令和8年度	%	100								
事業内容	○認定市道の延長 令和6年度 2,296m 令和7年度 2,408m 令和8年度 2,000m（見込み）															
	○認定市道の路線数 令和6年度 30路線 令和7年度 27路線 令和8年度 30路線（見込み） 実施率 100% 100% 100%（目標）															
	○市道の総延長 令和8年4月1日現在 654,843m															
	○市道の路線総数 令和8年4月1日現在 3,319路線															
	○室内の調整及び課内の庶務															
SDGs（17の目標）																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		187	7,128	7,315	0	0	0	7,315	正規 1.05 ｱｲﾊﾞｲ 0.00							
07当初予算		163	10,425	10,588	0	0	0	10,588								
07決算		145	10,425	10,570	0	0	0	10,570	再任用 0.00 その他 0.00							
08当初予算		203	10,800	11,003	0	0	0	11,003	任期付 0.60 合計 1.65							
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	（予算額） 決算額		令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額								
	旅費	関係機関等出張旅費	(30)	18		旅費	関係機関等出張旅費	70								
	需用費	消耗品費等	(133)	127		需用費	消耗品費等	133								
合計			(163)	145	合計		203									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-001	事務事業名	土木総務一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み	
		目標年次	単位	目標値				
	市道認定・区域変更等の実施	市道認定や区域変更の告示を行う。(必要な市道認定・区域変更等の告示を漏れなく実施する。)			100	100	100	
		令和8年度	%	100				
	指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		用地対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 002									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5031											
	項	土木管理費		自治/法定	自治+法定	開始年度	不明									
	目	土木総務費		根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律											
	事業	用地対策事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他						
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理									
5-2 交通体系の構築																
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	事業課の依頼に基づき事業用地を取得し、公共事業の促進を図る。 道路総務課所管の土地（道路以外）を適正に管理する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	公共用地の取得及び補償件数		公共用地の取得及び補償業務により契約を締結した件数				令和8年度	件	20							
土地売払い件数		道路残地等を売払いした件数				令和8年度	件	5								
事業内容	○公共用地の取得及び補償業務															
			市事業		県からの受託											
	令和6年度	契約件数	16件		16件											
	令和7年度	契約件数	10件		9件											
	令和8年度	契約件数	10件（目標）		10件（目標）											
	○国土利用計画法に基づく申請受付事務															
	令和6年度	21件														
	令和7年度	45件														
	令和8年度	20件（見込み）														
	○公有地の拡大の推進に関する法律に基づく申請受付事務															
令和6年度	18件															
令和7年度	15件															
令和8年度	10件（見込み）															
○土地売払い件数																
令和6年度	5件															
令和7年度	7件															
令和8年度	5件（目標）															
SDGs（17の目標）																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		1,521	22,646	24,167	4,584	0	10,579	9,004								
07当初予算		2,422	19,355	21,777	44	0	405	21,328	正規	4.30	アルバイト	0.00				
07決算		1,369	19,355	20,724	753	0	36,524	-16,553	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		2,372	36,450	38,822	33	0	405	38,384	任期付	0.10	合計	4.40				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額） 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
	旅費	用地交渉旅費等		(140) 22		旅費	用地交渉旅費等		100							
	需用費	消耗品費等		(72) 34		需用費	消耗品費等		62							
	役務費	不動産鑑定手数料		(900) 0		役務費	不動産鑑定手数料		900							
	委託料	用地測量委託、用地取得・物件補償管理システム保守委託		(1,238) 1,278		委託料	用地測量委託、用地取得・物件補償管理システム保守委託		1,238							
	負担金補助及び交付金	兵庫県用地対策連絡協議会年会費等		(72) 35		負担金補助及び交付金	兵庫県用地対策連絡協議会年会費等		72							
		合計		(2,422) 1,369			合計		2,372							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-002	事務事業名	用地対策事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公共用地の取得及び補償件数	公共用地の取得及び補償業務により契約を締結した件数			32	19	30
		令和8年度	件	20			
	土地売払い件数	道路残地等卖了払いした件数			5	7	5
		令和8年度	件	5			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性

観点（満たしていない観点に「×」）					
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等					
公共事業を推進していく上で用地買収は、事業の基礎となるものであり、現行のまま継続する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		旧土地開発公社保有土地管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 003										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路総務課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5031												
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度										
	目	土木総務費	根拠法令・要綱等	明石市財産条例 明石市公有財産規則												
	事業	用地対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野		6 行政経営分野	委託			指定管理										
個別計画		6-5 健全財政の推進														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	明石市土地開発公社から代物弁済として譲り受けた土地を適正に管理する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	月極駐車場料金の収納	料金の収納率				令和8年度	%	100								
事業内容	○対象地を適正に管理する。 ○可能なものは売却等の処分又は貸付等の利活用を行う。															
	【処分又は貸付等の利活用の状況】															
	土地開発公社から引き継いだ土地 171筆 230,483㎡															
	令和6年度	(定期借地)	1筆	2,373㎡(20年契約6年目)												
		(貸付)	1筆	3,600㎡(3年契約2年目)												
	令和7年度	(定期借地)	1筆	2,373㎡(20年契約7年目)												
		(貸付)	1筆	3,600㎡(3年契約3年目)												
	令和8年度	(定期借地)	1筆	2,373㎡(20年契約8年目)												
		(貸付)	1筆	3,600㎡(単年契約)												
	月極駐車場(大蔵天神町、相生町第2駐車場)															
	金額		収納率													
令和6年度	12,054,000 円		100%													
令和7年度	12,166,000 円		99%	※R8.4～10 未納者1名(継続対応中)												
令和8年度	12,264,000 円	(見込み)														
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		1,862	4,455	6,317	0	0	35,656	-29,339								
07当初予算		2,653	3,965	6,618	0	0	35,179	-28,561	正規	0.50	ｱｲﾊﾞｲ	0.00				
07決算		210	3,965	4,175	0	0	45,805	-41,630	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		2,452	4,530	6,982	0	0	35,934	-28,952	任期付	0.10	合計	0.60				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
	需用費	修繕料、光熱水費	(453)	198		需用費	修繕料、光熱水費	442								
	委託料	用地測量委託費	(2,200)	0		役務費	月極駐車場口座振替手数料	10								
	役務費	月極駐車場口座振替手数料		12		委託料	用地測量委託費	2,000								
合計			(2,653)	210	合計			2,452								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-003		事務事業名	旧土地開発公社保有土地管理事業			
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	月極駐車場料金の収納	料金の収納率			100	99	100
		令和8年度	%	100			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	代物弁済として譲り受けた土地については、これまで可能なものは売却等の処分をしてきたため、現在は処分困難な土地が残っている状況である。今後、適正に管理を行いながら適宜、処分等を進めていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路環境向上事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 004											
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課													
	款	土木費		連絡先	(078)918-5032													
	項	道路橋りょう費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度											
	目	道路橋りょう総務費		根拠法令・要綱等	道路法 屋外広告物法及び明石市屋外広告物条例													
	事業	道路環境向上事業																
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他									
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理											
個別計画																		
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	道路上の不法占用物や違反広告物を除却し、安全確保を図るとともに美化に努めることで道路環境の向上を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	不法占用物の削減	不法占用物の削減を図る（指導件数）				令和8年度	件	5										
事業内容	①道路区域内の不法占用物等の除却 ②道路区域において一般の通行に支障を及ぼしている樹木等の除却 ③道路等は無許可で放置された屋外広告物の除却 一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。 申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。 ○道路上の不法占用物（無許可設置看板等含む）の文書指導及び通知の件数 令和6年度 2件 令和7年度 7件 令和8年度 5件（目標）																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○						○		○							
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)									
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
06決算		3,347	7,647	10,994	0	0	0	10,994	正規 1.00 ｱﾙﾊﾞｲﾄ 0.00 再任用 0.00 その他 0.00 任期付 1.00 合計 2.00									
07当初予算		3,545	6,865	10,410	0	0	0	10,410										
07決算		3,221	6,865	10,086	0	0	0	10,086										
08当初予算		3,510	11,700	15,210	0	0	0	15,210										
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額										
			決算額															
	旅費	近接地内旅費	(4)	0		旅費	近接地内旅費	4										
	需用費	消耗品費	(8)	0		需用費	消耗品費	8										
	委託料	不法占用物等除去業務委託	(3,533)	3,221		委託料	不法占用物等除去業務委託等	3,498										
合計			(3,545)	3,221	合計		3,510											

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-004		事務事業名	道路環境向上事業			
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	不法占用物の削減	不法占用物の削減を図る(指導件数)			2	7	5
		令和8年度	件	5			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	明石市屋外広告物条例に基づき、引き続き現在の事業を継続する。 平成30年4月、明石市中核市移行に伴い、同年度(平成30年度)より、県からの屋外広告物条例等委任事務交付金が無くなったため、市の予算の範囲内で事業を継続している。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路占用事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 005									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5032											
	項	道路橋りょう費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度									
	目	道路橋りょう総務費		根拠法令・要綱等	道路法第32条～第41条、第43条、第44条の2 明石市法定外法定外公共物管理条例											
	事業	道路占用事務事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他						
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理									
5-2 交通体系の構築																
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市が管理する道路および法定外公共物(道路)等における占用物件及び構造物を適正かつ効率的に管理する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	占用料収納率	道路占用料の収納率				令和8年度	%	100								
事業内容	①法令等に基づき申請された道路占用及び道路改築等(共に法定外道路の申請を含む)の内容を審査し、許可および承認を行う。あわせて占用、改築工事等完了後の検査を行う。 一般申請件数 令和6年度 2,357件 令和7年度 2,353件 令和8年度 2,300件(見込み)															
	②道路占用料の徴収事務 令和6年度 415件 約368,679千円 令和7年度 416件 約368,287千円 令和8年度 450件 約369,500千円(見込み)															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		1,098	24,307	25,405	0	0	368,679	-343,274								
07当初予算		1,335	21,365	22,700	0	0	370,000	-347,300	正規	2.35	アルバイト	0.00				
07決算		1,051	21,365	22,416	0	0	368,287	-345,871	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		1,645	29,640	31,285	0	0	370,000	-338,715	任期付	3.00	合計	5.35				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
	旅費	近接地旅費	(10)	0		旅費	近接地旅費	10								
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	(295)	58		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	205								
	役務費	放置車両リサイクル料及び処分料	(30)	0		役務費	放置車両リサイクル料及び処分料	30								
	委託料	放置車両撤去及び処分料、産業廃棄物収集運搬処分業務	(1,000)	993		委託料	放置車両撤去及び処分料、産業廃棄物収集運搬処分業務	1,400								
合計			(1,335)	1,051	合計			1,645								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-005	事務事業名	道路占用事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	占用料収納率	道路占用料の収納率			100	100	100
		令和8年度	%	100			
指標で表せない成果							
占用申請および承認工事実施時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保を図るとともに、適正な改築更新時期を図ることができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
道路法、明石市法定外公共物管理条例、明石市道路占用料徴収条例に基づき、適正に事務処理をしていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路管理(一般)事務事業		新規/継続	継続事業		整理番号	0157201000 - 006										
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課													
	款	土木費		連絡先	(078)918-5031													
	項	道路橋りょう費		自治/法定	自治事務		開始年度	不明										
	目	道路橋りょう総務費		根拠法令・要綱等	道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等													
	事業	道路管理事務事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理											
		5-2 交通体系の構築																
個別計画																		
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																	
	土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするほか、道路内に民有地が存在することが判明した際、寄附や買収により権原を取得し、未登記道路の解消を図る。国から必要な里道の譲与を受ける。街区基準点の管理を行う。道路台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。道路管理に万全を期すとともに、市道上での万一の事故に備える。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	道路台帳の整備・更新	新規認定や区域変更した道路の道路台帳を整備する。(必要な台帳整備・更新を漏れなく実施する。)				令和8年度	%	100										
事業内容	○道路境界明示 令和6年度 274件 令和7年度 308件 令和8年度 300件(見込み)																	
	○未登記道路整理 令和6年度 寄附 5件 令和7年度 寄附 3件 令和8年度 寄付 5件(見込み)																	
	○法定外公共物図書の修正を行う。																	
	○道路台帳整備 箇所数 更新率 令和6年度 82箇所 100% 令和7年度 47箇所 100% 令和8年度 70箇所(見込み) 100%(見込み)																	
	○道路保険加入																	
	○道路施設等の管理瑕疵に伴う示談件数 令和6年度 4件 令和7年度 2件 令和8年度 2件(予定)																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○						○		○							
	事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
06決算		12,631	23,517	36,148	0	0	853	35,295	正規 2.50 再任用 0.00 任期付 1.10 合計 3.60									
07当初予算		23,228	24,175	47,403	0	0	1,398	46,005										
07決算		22,945	24,175	47,120	0	0	1,050	46,070										
08当初予算		30,836	24,630	55,466	0	0	1,399	54,067										
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
	需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費		(492) 261		需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費		492									
	役務費	道路保険		(996) 983		役務費	道路保険		1,009									
	委託料	道路境界明示補助業務委託、図書修正業務、道路台帳整備、土地分筆登記業務		(20,110) 20,897		委託料	道路境界明示補助業務委託、図書修正業務、道路台帳整備、土地分筆登記業務		27,710									
	公有財産購入費	用地買収費用		(500) 0		公有財産購入費	用地買収費用		500									
	補償補填及び賠償金	損害賠償金		(1,000) 770		補償補填及び賠償金	損害賠償金		1,000									
	その他	報償費、出張旅費、研修参加費等		(130) 34		その他	報償費、出張旅費、研修参加費等		125									
	合計		(23,228) 22,945			合計		30,836										

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-006	事務事業名	道路管理(一般)事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	道路台帳の整備・更新	新規認定や区域変更した道路の道路台帳を整備する。(必要な台帳整備・更新を漏れなく実施する。)			100	100	100
		令和8年度	%	100			
指標で表せない成果							
土地所有者からの申請により、効率的に道路境界明示を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点(満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		河川・水路維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 007										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路総務課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5031												
	項	河川費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明										
	目	河川費	根拠法令・要綱等	地方自治法、河川法、明石市法定外公共物管理条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)等												
	事業	河川・水路維持管理事業														
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法	直営		補助・助成		その他								
		4-1 防災・生活安全対策の推進		委託	○	指定管理										
個別計画		総合浸水対策計画														
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	市街化区域内の水路の排水機能確保と二級河川の雑草除去等(県からの委託)を行い、環境美化と都市環境の保全を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	※明石市公営企業管理者委任規則に基づく明石市公営企業管理者への委任事務															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		155,860	23,365	179,225	10,000	47,600	0	121,625								
07当初予算		163,289	2,750	166,039	10,000	28,500	0	127,539	正規	0.30	アルバイト	0.00				
07決算		145,971	2,750	148,721	10,000	19,100	0	119,621	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		161,564	2,850	164,414	10,000	35,000	0	119,414	任期付	0.10	合計	0.40				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	委託料	水路維持補修・浚渫、県管理河川環境整備委託等	(163,289) 126,780		委託料	水路維持補修・浚渫、県管理河川環境整備委託等	161,564									
	工事請負費	和坂ポンプ施設設備工事	(0) 19,191													
合計			(163,289) 145,971	合計			161,564									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-007	事務事業名	河川・水路維持管理事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性

観点（満たしていない観点に「×」）					
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		都市開発一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 001										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課												
	款	総務費	連絡先	(078)918-5205												
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度										
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2												
	事業	都市開発一般事務事業	実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託	○	指定管理											
5-1 良好な都市環境の整備																
個別計画		都市計画マスタープラン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	持続可能なまちづくりに向け、市民の安全と快適な暮らしを支えるまちづくりを進めるため、重要な開発事業や都市計画方針などの総合的な企画・調整を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	【令和7年度】															
	・明石SAへのスマートICの設置に向けてルートの再検討を行った。															
	【令和8年度】															
	・明石SAへのスマートICの設置に向けた調査検討(将来交通量推計、整備効果の分析等)を、引続き行う。															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	0	0	0	0	0	0								
07当初予算		3,132	2,688	5,820	0	0	0	5,820	正規	0.32	アルバイト	0.00				
07決算		3,938	2,688	6,626	0	0	0	6,626	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		38,580	2,688	41,268	0	0	0	41,268	任期付	0.00	合計	0.32				
令和7年度 当初予算・決算 事業費 明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	旅費	出張旅費		(122)		旅費	出張旅費		80							
	委託料	スマートインターチェンジ設置調査		(3,000)		委託料	スマートインターチェンジ設置調査検討		38,500							
	その他	報償費		(10)												
合計				(3,132)	合計				38,580							
				3,938												

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-001	事務事業名	都市開発一般事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
・市内各地域の資源と特性を踏まえたまちづくりについての総合的な企画・調整を行っていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路維持補修事業	新規/継続		継続事業		整理番号		0157203000 - 002				
			分割/統合										
			事業の分割/統合の内容										
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局道路安全室道路整備課								
	款	土木費	連絡先		(078)918-5033								
	項	道路橋りょう費	自治/法定		自治事務		開始年度		不明				
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等		道路法第42条、45条								
	事業	道路維持補修事業											
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営		○	補助・助成			その他		
		5-2 交通体系の構築			委託		○	指定管理					
個別計画		明石市みちビジョン											

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設等、道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	道路損傷に起因する事故件数	適正な道路維持管理により、道路損傷に起因する事故件数の減少を図る	令和8年度	件	0

事業内容	受注業者による単価契約工事で、道路構造物及び道路附属物の維持補修工事と、委託による除草作業、道路清掃、駅自由通路及び道路施設に関する清掃及び保守管理業務を行っている。				
	【具体の業務名】 ○市内東部・西部道路維持補修工事 ○市内東部・西部道路舗装補修工事 ○安全防護柵他新設補修工事 ○道路反射鏡・道路標識新設補修工事 ○区画線・道路標示新設補修工事 ○市内東部・西部道路除草業務委託 ○市内東部・西部道路清掃業務委託 ○明石駅前広場総合管理業務委託 ○JR駅自由通路清掃業務委託 ○東二見駅・西二見駅自由通路等清掃業務委託 ○駅前広場他清掃業務委託 ○西二見駅自由通路及び駅前広場等清掃業務委託ほか委託 ○歩道橋エレベーターほか機械警備業務委託 ○山陽明石駅西口ラッチ外エレベーター保守管理業務委託 ○道路管理システム保守及び追加システム作成業務委託 ○地下道ポンプ保守点検業務委託 ○道路カメラ保守管理業務委託 ○道路モニター 【予算については、R3より財務担当(包括管理担当)へ移管】※修繕維持は、道路整備課 ○駅自由通路(JR西明石・JR大久保・JR魚住・山電西二見)エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 ○駅自由通路(山電東二見・JR魚住・朝霧歩道橋)エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 ○JR大久保駅・魚住駅自由通路自家用電気工作物保安管理業務委託 ○大久保駅・魚住駅自由通路消防用設備保安点検業務委託 ○太寺上ノ丸59号線エレベーター保守点検業務委託				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	463,322	78,015	541,337	2,500	26,200	10,379	502,258	正規	7.10	7.10	0.00
07当初予算	479,730	77,445	557,175	2,500	23,800	10,279	520,596		1.25	1.25	0.00
07決算	455,329	77,445	532,774	2,500	18,800	10,279	501,195		2.60	2.60	1.25
08当初予算	479,861	77,470	557,331	2,500	30,100	10,474	514,257		合計	12.20	12.20

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	旅費	近接地内旅費等	(80)		旅費	近接地内旅費等	80
	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	(22,000) 19,508		需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	26,500
	役務費	通信運搬費	(710) 573		役務費	通信運搬費	1,146
	委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	(95,623) 83,958		委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	92,183
	工事請負費	道路舗装補修工事ほか	(356,000) 346,706		工事請負費	道路舗装補修工事ほか	356,100
	その他	使用料及び賃借料、負担金、備品購入費、公課費	(5,317) 4,582		その他	使用料及び賃借料、負担金、備品購入費、公課費	3,852
合計			(479,730) 455,329	合計			479,861

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-002	事務事業名	道路維持補修事業			
------	----------------	-------	----------	--	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	道路損傷に起因する事故件数	適正な道路維持管理により、道路損傷に起因する事故件数の減少を図る			4	2	0
		令和8年度	件	0			
指標で表せない成果							
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行った。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路樹維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 003											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5033													
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度											
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等	道路法第42条													
	事業	街路樹維持管理事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託		○	指定管理											
個別計画		明石市みちビジョン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	市道及び法定外道路の街路樹を適切に維持管理し、良好な道路環境を整備するとともに市民の安全を確保する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
	街路樹維持管理に関する苦情、要望の割合	市民より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた割合（市民からの苦情・要望件数／受付件数）	令和8年度	%	55												
事業内容	①街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託 ②駅前線ほか花壇植付け及び自動散水設備等管理業務等を委託 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を実施。 【市民より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた割合】 令和6年度 278/442 62% 令和7年度 289/488 59% 令和8年度 253/460 55%（見込み）																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○							○
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		72,939	16,900	89,839	0	0	0	89,839	正規	1.30	アルバイト	0.00					
07当初予算		76,030	15,950	91,980	0	5,200	0	86,780	再任用	0.75	その他	0.00					
07決算		59,358	15,950	75,308	0	0	0	75,308	任期付	0.90	合計	2.95					
08当初予算		75,910	16,965	92,875	0	7,000	0	85,875									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	（予算額）		令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額									
			決算額														
	旅費	近接地内旅費等	(10)	0		旅費	近接地内旅費等	10									
	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、光熱水費	(820)	673		需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、光熱水費	700									
	委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	(68,200)	58,685		委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	68,200									
	工事請負費	交通安全対策工事	(7,000)	0		工事請負費	交通安全対策工事	7,000									
合計			(76,030)	59,358	合計			75,910									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-003	事務事業名	街路樹維持管理事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	街路樹維持管理に関する苦情、要望の割合	市民より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた割合（市民からの苦情・要望件数／受付件数）			62	59	55
		令和8年度	%	55			
指標で表せない成果							
街路樹の剪定や伐採等を事前に対応し、苦情等を削減するとともに、夏季の繁茂による道路標識や街灯、交差点などにおける街路樹の遮へいを優先的に剪定し、道路環境の安全確保に努めた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
街路樹委託事業では、日々の景観維持剪定を実施する一方、台風などの災害によって発生する倒木などの緊急対応や近年では大雨など降水量の増加により、街路樹が著しく成長することから剪定などの要望も多く、全ての要望に対応することが困難な状況である。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路灯維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 004											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5033													
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明											
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等	道路法第42条													
	事業	街路灯維持管理事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野	5 都市基盤整備分野	委託	○		指定管理												
個別計画	明石市みちビジョン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	市管理の街路灯を適正に設置および維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望書受理件数に対する対応状況を指標とする。（新設件数/各自治会からの要望書受理件数）				令和8年度	%	100									
	市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況	市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況を指標とする。（不点灯等の対応件数/通報の件数）				令和8年度	%	100									
事業内容	・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、2026年1月現在で、市内約21,000灯を管理している。 ・事業としては、毎年約100灯の新設、既設街路灯の交換、器具の改修、電気料金の支払いを行っている。 ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望に基づき、必要性や設置の可否を判断し対応している。また、市民からの不点灯等の通報に速やかに対応している。																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○						○		○						○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
	06決算		93,882	19,060	112,942	0	16,000	0	96,942								
	07当初予算		112,032	20,000	132,032	0	13,500	0	118,532	正規	1.95	アルバイト	0.00				
	07決算		116,224	20,000	136,224	0	0	0	136,224	再任用	0.00	その他	0.75				
08当初予算		115,190	24,135	139,325	0	23,000	0	116,325	任期付	1.60	合計	4.30					
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額								
				決算額													
	旅費	近接地内旅費等		(10)		0	旅費	近接地内旅費等		10							
	需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費		(58,180)		54,676	需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費		60,180							
	工事請負費	街路灯新設・取替工事		(50,312)		58,653	工事請負費	街路灯新設・取替工事		47,000							
	原材料費	歩道照明、道路照明		(3,530)		2,895	原材料費	歩道照明、道路照明		8,000							
	合計		(112,032)	116,224		合計		115,190									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157203000-004		事務事業名		街路灯維持管理事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望書受理件数に対する対応状況を指標とする。(新設件数/各自治会からの要望書受理件数)			100	100	100
		令和8年度	%	100			
	市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況	市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況を指標とする。(不点灯等の対応件数/通報の件数)			100	100	100
		令和8年度	%	100			
	指標で表せない成果						
街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がりが、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への貢献度は高い。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	街路灯維持管理事業については、道路の安全確保と防犯上の観点から設置可能な箇所についてLED照明の整備に努めています。 また、老朽化した景観照明やトンネル照明などの特殊照明をLEDに更新するなど、通行の安全性を安定的に維持するとともに、長寿命化・省エネ化による環境負荷の低減と、維持管理コストの削減を図ります。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		江井ヶ島松陰新田線道路事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 005				
			分割/統合							
			事業の分割/ 統合の内容							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課						
	款	土木費	連絡先	(078)918-5034						
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務		開始年度	平成 28 年度			
	目	道路新設改良費								
	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業								
施策分野		5 都市基盤整備分野	根拠法令 ・ 要綱等	道路法						
		5-2 交通体系の構築								
個別計画		明石市みちビジョン	実施方法	直営	○	補助・助成			その他	
				委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益				R8	百万円	8,170		
事業内容	事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)				R8	%	53.2		

事業内容	<全体>									
	①事業期間 H28～R8									
	②概算事業費 2,200百万円									
	③事業延長 1,500m									
	④工事内容 道路新設工事									
事業内容	<R1> (補助事業)・設計・測量・工事									
	(単独事業)・調査等									
	<R2> (補助事業)・設計・用地取得・工事									
	(単独事業)・調査等									
	<R3> (補助事業)・用地取得・補償・工事									
事業内容	(単独事業)・用地取得・補償・工事・調査等									
	<R4～> (補助事業)・用地取得・補償・工事・調査									
	(単独事業)・用地取得・補償・工事・調査等									

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	185,308	16,230	201,538	77,491	98,700	0	25,347	正規	1.93	アルバイト	0.00
07当初予算	536,300	16,593	552,893	220,000	275,400	0	57,493	再任用	0.00	その他	0.00
07決算	169,105	16,593	185,698	62,824	95,000	0	27,874	任期付	0.40	合計	2.33
08当初予算	449,600	17,532	467,132	184,500	259,900	0	22,732				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	委託料	埋蔵文化財調査・復元測量等	(142,000)		委託料	用地測量・詳細設計等	127,800
	工事請負費	道路新設改良工事	(221,500)		工事請負費	道路新設改良工事	182,400
	公有財産購入費	用地購入	(86,300)		公有財産購入費	用地購入	79,400
令和7年度当初予算・決算事業費明細	補償補填及び賠償金	物件移転補償	(86,300)	令和8年度当初予算事業費明細	補償補填及び賠償金	物件移転補償	59,800
	その他	使用料及び賃借料	(200)		その他	使用料及び賃借料	200
合計			(536,300)	合計			449,600
			169,105				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-005	事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	0
		R8	百万円	8,170			
	事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)			39.8	45.4	53.2
		R8	%	53.2			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	江井ヶ島松陰新田線及び神戸市側の玉津大久保線の整備によって、大久保地域から国道175号まで連続した幹線道路がつながることになり、国道2号や県道神戸明石線、国道175号線の渋滞を軽減できる。					
	神戸市側の玉津大久保線の事業が未着手なことから、事業着手に向けた神戸市との調整を最優先に進める必要があったが、令和6年7月、明石・神戸両市現地見学会を実施するなど神戸市側が事業を前向きに進める意向が示された。					
	加えて、地元協議、関係機関協議など解決しなければならない課題の整理を行い、速やかに事業完成時期の見直しを行う必要がある。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路新設改良事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 006											
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	土木費		連絡先	(078)918-5034													
	項	道路橋りょう費		自治/法定	自治事務		開始年度	不明										
	目	道路新設改良費		根拠法令・要綱等	道路法													
	事業	道路新設改良事業																
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他									
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理											
個別計画		明石市みちビジョン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	日々の暮らしの安全性を高めるとともに、快適で円滑に通行できる空間を確保するため、生活道路の整備を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備				R13	路線	7										
事業目標	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)				R8	%	72.8											
事業内容	<R1> (補助事業) ・八木地内道路、大久保町地内道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R2> (補助事業) ・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R3> (補助事業) ・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務、西明石南地区水路整備事業、別所町地内道路 <R4> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R5> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R6> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R7> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路、藤江駅アクセス道路、西明石73号線、大久保428号線 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R8> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、藤江駅アクセス道路、西明石73号線、大久保428号線 (単独事業) ・道路用地管理業務																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○						○		○							○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
	06決算		103,642	16,915	120,557	32,239	64,200	1,883	22,235	正規	1.95	アルバイト	0.00					
	07当初予算		240,157	19,100	259,257	84,700	135,700	1,803	37,054	再任用	0.00	その他	0.00					
	07決算		91,551	19,100	110,651	27,114	54,300	1,874	27,363	任期付	0.40	合計	2.35					
08当初予算		254,057	17,700	271,757	100,800	149,100	1,795	20,062										
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額											
			決算額															
	委託料	物件調査・測量・設計等	(44,900) 30,109		委託料	物件調査・測量・設計等	22,200											
	工事請負費	道路改良工事等	(60,200) 51,139		工事請負費	道路改良工事等	94,600											
	公有財産購入費	用地購入	(14,800) 6,326		公有財産購入費	用地購入	12,900											
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	(116,000) 662		補償補填及び賠償金	物件移転補償	120,200											
	その他	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	(4,257) 3,315		その他	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	4,157											
合計			(240,157) 91,551	合計			254,057											

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-006	事務事業名	道路新設改良事業			
------	----------------	-------	----------	--	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備			4	5	7
		R13	路線	7			
	事業目標	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)			68.4	69.5	72.8
		R8	%	72.8			
指標で表せない成果							
地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					

限られた財源の中で事業を行っていることの理解を求め、地元自治会等と綿密な協議等を行い、整備の優先順位などを踏まえて取り組んでいく。

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		狭あい道路整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 007											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5034													
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度											
	目	道路新設改良費	根拠法令・要綱等	建築基準法・道路法													
	事業	狭あい道路整備事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託			指定管理											
	5-2 交通体系の構築																
個別計画		明石市みちビジョン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	通風・採光・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火災等の災害時の避難・消防活動を確保するため建築物の建築にあわせて狭あい道路を拡幅整備する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	改善箇所数	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす箇所の改善			R8	件	17										
事業内容	事業内容：用地測量、道路拡幅工事、用地買収、物件補償																
	令和2年度実績 19件																
	令和3年度実績 19件																
	令和4年度実績 16件																
	令和5年度実績 13件																
	令和6年度実績 12件																
	令和7年度実績 14件																
	令和8年度予定 17件																
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○						○		○							○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		29,361	10,435	39,796	13,922	15,300	0	10,574	正規	0.35	アルバイト	0.00					
07当初予算		57,500	9,235	66,735	24,700	29,400	0	12,635	再任用	0.00	その他	2.00					
07決算		38,853	9,235	48,088	18,425	17,700	0	11,963	任期付	0.10	合計	2.45					
08当初予算		57,500	9,870	67,370	24,700	32,800	0	9,870									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
			決算額														
	委託料	詳細設計・用地測量	(16,000)		委託料	詳細設計・用地測量	16,000										
			9,085														
	工事請負費	道路整備工事	(34,700)		工事請負費	道路整備工事	34,700										
			25,873														
	公有財産購入費	用地購入	(4,600)		公有財産購入費	用地購入	4,600										
			3,895														
補償補填及び賠償金	物件等移転補償	(2,200)	0	補償補填及び賠償金	物件等移転補償	2,200											
合計			(57,500)	合計			57,500										
			38,853														

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-007	事務事業名	狭あい道路整備事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	改善箇所数	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす箇所の改善			12	14	17
		R8	件	17			
指標で表せない成果							
通行の利便性向上に加えて ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助ける など、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
社会資本整備総合交付金により、狭あい事業を進めていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		交通安全施設整備事業	新規/継続		継続事業		整理番号		0157203000 - 008			
			分割/統合									
			事業の分割/統合の内容									
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局道路安全室道路整備課							
	款	土木費	連絡先		(078)918-5034							
	項	交通安全対策費	自治/法定		自治事務		開始年度		不明			
	目	交通安全施設整備費	根拠法令 ・ 要綱等		道路法・バリアフリー新法							
	事業	交通安全施設整備事業										
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営		○	補助・助成			その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		○	指定管理				
個別計画		明石市みちビジョン										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	歩行者をはじめ、多様な交通が共存できる道路空間を確保するため、交通安全対策とバリアフリー化の両面から整備を図る。									
	橋梁及び道路舗装の損傷等を調査し、その結果に基づき計画的な修繕を行う。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数				令和8年度	橋	3		
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数				令和8年度	路線	8		

事業内容	<R6>									
	(補助事業) ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備									
	・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画									
	・舗装修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検									
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗装修繕工事									
事業内容	<R7>									
	(補助事業) ・市内通学路安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備									
	・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画									
	・舗装修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検									
	(単独事業) ・踏切安全対策・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗装修繕工事									
事業内容	<R8>									
	(補助事業) ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備									
	・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画									
	・舗装修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検									
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗装修繕工事									
事業内容	<R9>									
	(補助事業) ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備									
	・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画									
	・舗装修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検									
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗装修繕工事									

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	626,925	62,800	689,725	228,917	365,000	0	95,808				
07当初予算	730,395	64,250	794,645	248,350	426,200	0	120,095	正規	7.30	アルバイト	0.00
07決算	558,225	64,250	622,475	225,999	272,600	0	123,876	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	949,245	62,970	1,012,215	377,000	563,500	0	71,715	任期付	0.50	合計	7.80

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	委託料	工事委託、用地測量、橋梁点検委託等	(247,300)		委託料	工事委託、用地測量、橋梁点検委託等	347,300
			152,788				
	工事請負費	道路改良工事、橋梁修繕工事、舗装修繕工事	(465,850)		工事請負費	道路改良工事、橋梁修繕工事、舗装修繕工事	526,600
			390,753				
	公有財産購入費	用地購入	(3,500)		公有財産購入費	用地購入	57,100
			1,651				
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	(6,000)		補償補填及び賠償金	物件移転補償	10,600
			7,015				
	その他	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	(7,745)		その他	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	7,645
			6,018				
	合計		(730,395)		合計		949,245
			558,225				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-008	事務事業名	交通安全施設整備事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数			0	4	3
		令和8年度	橋	3			
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数			10	4	8
		令和8年度	路線	8			
	指標で表せない成果						
予防・保全的に修繕することで市民が安心して暮らせるようになる							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	安全安心のまちづくりの実現に向けて、橋梁長寿命化修繕計画及び舗装修繕計画に基づいた道路施設の修繕事業及び通学路交通安全プログラムに基づいた通学路の安全対策等を進める。 ベンチ等の休憩施設を設置することで、高齢者も移動しやすいウォーカブルなまちづくりを目指す。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		西明石活性化プロジェクト事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 009			
			分割/統合						
			事業の分割/統合の内容						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課					
	款	土木費	連絡先	(078)918-5205					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等						
	事業	西明石活性化プロジェクト事業							
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-1 良好な都市環境の整備		委託	○	指定管理			
個別計画		都市計画マスタープラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	西明石活性化プロジェクト協議会でとりまとめられた「まちづくりの姿」における西明石地域のまちづくりの課題の解決を図るため、西明石地域の活性化につながる取り組みとして、駅前広場やアクセス道路の整備を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	【令和7年度】
	・駅前広場について、工事（暫定整備）に着手した。 ・アクセス道路（西明石駅南線ほか）について、用地取得を進めた。
事業内容	【令和8年度】
	・駅前広場について、工事（暫定整備）を完了する。 ・アクセス道路（西明石駅南線、市道藤江14号線）について、用地取得を進め、用地取得した箇所より道路工事に着手する。

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	3.95	アルバイト	0.00
07当初予算	353,415	33,510	386,925	160,000	184,900	0	42,025				
07決算	329,524	33,510	363,034	160,185	151,300	0	51,549	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	711,200	33,510	744,710	293,500	408,400	0	42,810				
								任期付	0.10	合計	4.05

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額) 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	物件調査等	(26,800) 41,464		委託料	用地測量・設計等	11,000
	工事請負費	駅前広場整備工事	(125,000) 149,041		工事請負費	道路整備工事	348,000
	公有財産購入費	用地購入	(135,500) 133,518		公有財産購入費	用地購入	188,100
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	(63,600) 4,309		補償補填及び賠償金	物件移転補償	162,900
	その他	役務費、使用料及び賃借料	(2,515) 1,192		その他	旅費、役務費、使用料及び賃借料	1,200
	合計		(353,415) 329,524		合計		711,200

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-009	事務事業名	西明石活性化プロジェクト事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	西明石駅南口改札と駅前広場が先行開通し、アクセス道路の整備が急務となっているため、物件移転補償及び用地取得を進め、用地取得した箇所より道路工事に着手する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 010										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5034												
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	街路事業費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法												
	事業	街路一般事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
5-2 交通体系の構築																
個別計画		明石市みちビジョン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	幹線道路等の整備を効率的に進めるため、職員の能力の向上を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。				R8	%	67								
事業内容	＜R6＞ (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費															
	＜R7＞ (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費															
	＜R8＞ (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		1,451	9,750	11,201	0	0	0	11,201	正規	1.00	アルバイト	0.00				
07当初予算		1,855	9,870	11,725	0	0	0	11,725	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		1,618	9,870	11,488	0	0	0	11,488	任期付	0.05	合計	1.05				
08当初予算		1,756	8,565	10,321	0	0	0	10,321								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	旅費	近接地旅費等		(200)		旅費	近接地旅費等		231							
				383												
	需用費	消耗品費、食糧費		(355)		需用費	消耗品費、食糧費		305							
				217												
	使用料及び賃借料	コピー使用料等		(650)		使用料及び賃借料	コピー使用料等		650							
				493												
負担金補助及び交付金	各道路協議会年会費、研修出席負担金		(650)	負担金補助及び交付金	各道路協議会年会費、研修出席負担金		570									
			525													
	合計		(1,855)		合計		1,756									
			1,618													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-010	事務事業名	街路一般事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。			66	66	67
		R8	%	67			
指標で表せない成果							
事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
継続して実施する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 011												
			分割/統合															
			事業の分割/統合の内容															
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課														
	款	土木費	連絡先	(078)918-5034														
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明												
	目	街路事業費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法														
	事業	街路整備事業																
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他										
		5-2 交通体系の構築		委託	○	指定管理												
個別計画		明石市みちビジョン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	事業用地等の購入や適正かつ安全な管理等により、幹線道路等の街路整備を推進する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	点検での改善点	7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数				R8	箇所	0										
事業内容	<R6> (単独事業) ・事業用地管理等委託 ・整備等工事 ・用地購入 <R7> (単独事業) ・事業用地管理等委託 ・整備等工事 ・用地購入 <R8> (単独事業) ・事業用地管理等委託 ・整備等工事 ・用地購入																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○						○		○							○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
06決算		4,404	11,650	16,054	0	0	0	16,054										
07当初予算		12,965	13,430	26,395	0	7,200	0	19,195	正規	1.40	アルバイト	0.00						
07決算		4,628	13,430	18,058	0	600	0	17,458	再任用	0.00	その他	0.00						
08当初予算		11,845	11,925	23,770	0	7,000	0	16,770	任期付	0.05	合計	1.45						
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額											
			決算額															
	委託料	事業用地除草等業務委託等	(5,200)		委託料	事業用地除草等業務委託等	4,700											
			3,809		工事請負費	事業用地管理工事等	6,000											
	工事請負費	事業用地管理工事等	(6,000)															
			630		公有財産購入費	用地購入	500											
	公有財産購入費	用地購入	(1,000)															
			0		その他	報償費、需用費、役務費、備品購入費	645											
その他	報償費、需用費、役務費、備品購入費	(765)																
		189																
合計			(12,965)		合計			11,845										
			4,628															

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-011	事務事業名	街路整備事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	点検での改善点	7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数			0	0	0
		R8	箇所	0			
指標で表せない成果							
近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、事業を展開していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		県施行街路事業負担金	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 012											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5034													
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明											
	目	街路事業費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法													
	事業	県施行街路事業負担金		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	○							
施策分野	5 都市基盤整備分野	委託			指定管理												
	5-2 交通体系の構築																
個別計画		明石市みちビジョン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備拡充を促進する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
事業内容	<R6> (起債事業)・朝霧二見線整備負担金 <R7> (起債事業)・朝霧二見線整備負担金 <R8> (起債事業)・朝霧二見線整備負担金																
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○						○		○							○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		22,561	1,539	24,100	0	22,500	0	1,600	正規	0.28	アルバイト	0.00					
07当初予算		105,000	2,349	107,349	0	94,500	0	12,849	再任用	0.00	その他	0.00					
07決算		115,084	2,349	117,433	0	105,400	0	12,033	任期付	0.00	合計	0.28					
08当初予算		202,868	2,352	205,220	0	202,800	0	2,420									
令和7年度 当初予算・決算 事業費 明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額								
	負担金補助及び交付金	県施行街路事業負担金		(105,000) 115,084		負担金補助及び交付金	県施行街路事業負担金		202,868								
合計				(105,000) 115,084	合計				202,868								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-012	事務事業名	県施行街路事業負担金				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
黒橋線及び朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備により、安全安心のまちづくりを推進する							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
県から事業についての資料提供を受け、負担内容を精査確認しながら本事業を進めていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		山手環状線街路事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 013									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5034											
	項	都市計画費		自治/法定	自治事務		開始年度	令和 2 年度								
	目	街路事業費		根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法											
	事業	山手環状線街路事業														
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
	5-2 交通体系の構築			委託		指定管理										
個別計画		明石市みちビジョン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益				R8	百万円	11,040								
	事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗（事業費ベース）				R8	%	100								
事業内容	<全体> JR西明石圏とJR大久保駅圏を結ぶ環状道路であり、国道2号の渋滞緩和及び安全で快適な通学路の確保を図るため、未整備となっている大窪工区の整備を行う。 ・事業延長：900m ・事業期間：R2～R8															
	<R4> 関係権利者へ補償内容を説明し用地を取得するとともに、既存交差点改良について測量・設計を実施する。 （補助事業）・用地調査、用地買収、物件移転補償 （単独事業）・用地測量、詳細設計、物件調査、用地買収、物件移転補償、道路関連工事、フェンス設置（管理用地）															
	<R5> 関係権利者へ補償内容を説明し用地を取得するとともに、道路工事及び埋蔵文化財調査等を実施する。 （補助事業）・埋蔵文化財調査、用地買収、物件移転補償、道路新設工事（先行分） （単独事業）・地歴調査、物件調査、用地買収、物件移転補償、道路関連工事、フェンス設置（管理用地）															
	<R6、R7> 先行取得用地の買戻しを実施するとともに、本体道路工事に着手する。 （補助事業）・用地買収、物件移転補償、道路新設・改良工事 （単独事業）・用地買収、物件移転補償、道路関連工事															
	<R8> 本体道路工事を実施し事業を完成させる。 （補助事業）・用地買収、物件移転補償、道路新設・改良工事 （単独事業）・用地買収、物件移転補償、道路関連工事															
	SDGs（17の目標）															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		783,641	19,757	803,398	334,907	440,900	0	27,591								
07当初予算		312,036	22,534	334,570	110,000	180,900	0	43,670	正規	1.90	アルバイト	0.00				
07決算		265,696	22,534	288,230	108,780	140,000	0	39,450	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		484,636	16,950	501,586	159,000	323,700	0	18,886	任期付	0.30	合計	2.20				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額）	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
				決算額												
	委託料	修正設計、復元測量		(8,000)		委託料	修正設計、復元測量		18,000							
				10,840												
	工事請負費	道路新設・改良工事		(207,100)		工事請負費	道路新設・改良工事		391,100							
				176,054												
	公有財産購入費	用地購入費		(35,700)		公有財産購入費	用地購入費		37,300							
				33,447												
補償補填及び賠償金	物件移転補償費		(60,300)	補償補填及び賠償金	物件移転補償費		37,300									
			44,915													
その他	旅費、需用費、役務費		(936)	その他	旅費、需用費、役務費		936									
			440													
	合計		(312,036)		合計		484,636									
			265,696													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-013	事務事業名	山手環状線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果

指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	11,040
	R8	百万円	11,040			
事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)			84.0	91.0	100.0
	R8	%	100			
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	令和8年度の全面開通に向け、当該事業で買収の対象となる権利者の方々はもとより、関係者の方々にもご理解いただけるよう、丁寧な説明と対応をしながら、スピード感を持って事業に取り組む。 効率的に事業用地を取得するため、明石市公共用地取得事業特別会計にて事業用地を先行取得するとともに、買戻しの際には国交付金を活用する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		地方道路整備臨時貸付金償還金	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 014										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課												
	款	公債費	連絡先	(078)918-5034												
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度										
	目	元金	根拠法令・要綱等													
	事業	地方道路整備臨時貸付金償還金														
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
		5-2 交通体系の構築		委託		指定管理										
個別計画		明石市みちビジョン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	地方道路整備臨時貸付金 償還払い															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	地方道路整備臨時貸付金についての償還払															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		9,996	162	10,158	0	0	0	10,158	正規	0.01	アルバイト	0.00				
07当初予算		10,000	324	10,324	0	0	0	10,324	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		9,997	324	10,321	0	0	0	10,321	任期付	0.00	合計	0.01				
08当初予算		10,000	84	10,084	0	0	0	10,084								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
			決算額													
	償還金利子及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金	(10,000)	9,997		償還金利子及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金	10,000								
合計			(10,000)	9,997	合計			10,000								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-014	事務事業名	地方道路整備臨時貸付金償還金				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	引き続き償還予定等について適正に管理し、予定どおり適正かつ円滑に償還していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		江井ヶ島松陰新田線道路事業用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 015										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課												
	款	公共用地取得費	連絡先	(078)918-5034												
	項	行政財産取得費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 3 年度										
	目	公共用地先行取得費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法 明石市特別会計条例												
	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業用地先行取得事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託			指定管理										
	5-2 交通体系の構築															
個別計画		明石市みちビジョン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図るため、江井ヶ島松陰新田線に係る事業用地を先行取得する。なお、先行取得用地については、後に国費充当の上、一般会計にて買戻しを行うものである。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益				R8	百万円	8,170								
事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)				R8	%	53.2									
事業内容	<全体>															
	大久保北部と神戸市西区を結ぶ幹線道路であり、国道2号の渋滞緩和及び市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図るため、江井ヶ島松陰新田線道路事業に係る事業用地を先行取得する。 ①事業期間 H28～R8 ②概算事業費 2,200百万円 ③事業延長 1,500m ④工事内容 道路新設工事															
事業内容	<R3～>															
	事業用地の先行取得を行う。															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		0	1,377	1,377	0	0	0	1,377								
07当初予算		61,200	891	62,091	0	61,200	0	891	正規	0.08	アルバイト	0.00				
07決算		0	891	891	0	0	0	891	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		55,200	672	55,872	0	55,200	0	672	任期付	0.00	合計	0.08				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	公有財産購入費	用地購入費	(61,200)	公有財産購入費		用地購入費	55,200									
合計				(61,200)	合計				55,200							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-015	事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	-----------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	0
		R8	百万円	8,170			
	事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)			39.8	45.4	53.2
		R8	%	53.2			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	効率的に事業用地を取得するため、明石市公共用地取得事業特別会計にて事業用地を先行取得するとともに、買戻しの際には国交付金を活用する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業	新規/継続		継続事業	整理番号	0157203000 - 016		
			分割/統合						
			事業の分割/統合の内容						
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課		都市局道路安全室道路整備課				
	款	公共用地取得費	連絡先		(078)918-5205				
	項	行政財産取得費	自治/法定		自治事務		開始年度	令和 5 年度	
	目	公共用地先行取得費	根拠法令・要綱等		明石市特別会計条例				
	事業	西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業	実施方法		直営	○	補助・助成		その他
施策分野		5 都市基盤整備分野			委託		指定管理		
		5-1 良好な都市環境の整備							
個別計画		都市計画マスタープラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	西明石駅南側の改札口の整備に併せて、アクセス道路を整備することにより、交通結節機能の強化や道路ネットワークの強化を図るため、アクセス道路に係る事業用地を先行取得する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	【令和5年度～】
	・アクセス道路(西明石南線ほか)の事業用地について、物件移転補償及び用地先行取得を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○	○	○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	30,619	2,430	33,049	0	30,600	0	2,449				
07当初予算	1,476,000	3,645	1,479,645	0	1,476,000	0	3,645	正規	0.16	ｱﾗﾊﾞｲ	0.00
07決算	0	3,645	3,645	0	0	0	3,645	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	1,525,000	1,344	1,526,344	0	1,525,000	0	1,344	任期付	0.00	合計	0.16

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額) 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	公有財産購入費	用地購入費	(443,200) 0		公有財産購入費	用地購入費	505,500
	補償補填及び賠償金	移転補償費	(1,032,800) 0		補償補填及び賠償金	移転補償費	1,019,500
	合計		(1,476,000) 0		合計		1,525,000

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-016	事務事業名	西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	・令和5年度から事業着手し、用地測量、物件調査を行い、事業用地購入の交渉を進める。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		公共用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 017										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課												
	款	公債費	連絡先	(078)918-5034												
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度										
	目	元金	根拠法令・要綱等	明石市特別会計条例												
	事業	長期債元金償還金														
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
		5-2 交通体系の構築		委託		指定管理										
個別計画		明石市みちビジョン														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	山手環状線街路事業、江井ヶ島松陰新田線道路事業及び西明石活性化プロジェクト事業にかかる公共用地先行取得事業債の元金を償還する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	<R6>															
	償還金 元金 466,572千円															
	償還金 利子 840千円															
	<R7>															
	償還金 元金 143,546千円															
	償還金 利子 404千円															
	<R8>															
	償還金 元金 166,606千円															
	償還金 利子 2,780千円															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		466,572	162	466,734	0	0	466,572	162								
07当初予算		124,973	162	125,135	0	40,900	84,000	235	正規	0.01	アルバイト	0.00				
07決算		143,546	162	143,708	0	28,200	115,292	216	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		166,606	84	166,690	0	23,300	143,219	171	任期付	0.00	合計	0.01				
令和7年度 当初予算・決算 事業費 明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額							
			決算額													
	償還金利子及び割引料	償還金(元金)	(124,973) 143,546	償還金利子及び割引料		償還金(元金)	166,606									
合計				(124,973) 143,546	合計				166,606							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-017	事務事業名	公共用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	引き続き一般会計からの買戻しによる償還予定等について適正に管理し、借入利息の軽減に努めながら円滑に事業を実施する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		公共用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 018											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	公債費	連絡先	(078)918-5034													
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度											
	目	利子	根拠法令・要綱等	明石市特別会計条例													
	事業	長期債利子		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託			指定管理											
	5-2 交通体系の構築																
個別計画		明石市みちビジョン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	山手環状線街路事業、江井ヶ島松陰新田線道路事業及び西明石活性化プロジェクト事業にかかる公共用地先行取得事業債の利子を償還する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
事業内容	<R6> 償還金 元金 466,572千円 償還金 利子 840千円 <R7> 償還金 元金 143,546千円 償還金 利子 404千円 <R8> 償還金 元金 166,606千円 償還金 利子 2,780千円																
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○						○		○							○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		840	162	1,002	0	0	0	1,002	正規	0.01	アルバイト	0.00					
07当初予算		2,130	162	2,292	0	0	0	2,292	再任用	0.00	その他	0.00					
07決算		404	162	566	0	0	0	566	任期付	0.00	合計	0.01					
08当初予算		2,780	84	2,864	0	0	0	2,864									
令和7年度 当初予算・決算 事業費 明細	区分(節)	内容		(予算額) 決算額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額								
	償還金利子及び割引料	償還金(利子)		(2,130) 404		償還金利子及び割引料	償還金(利子)		2,780								
合計				(2,130) 404	合計				2,780								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-018	事務事業名	公共用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き一般会計からの買戻しによる償還予定等について適正に管理し、借入利息の軽減に努めながら円滑に事業を実施する。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		山手環状線街路事業用地先行取得事業		新規/継続	R7休廃止		整理番号	0157203000 - 019										
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	公共用地取得事業		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課													
	款	公共用地取得費		連絡先	(078)918-5034													
	項	行政財産取得費		自治/法定	自治事務		開始年度	令和 3 年度										
	目	公共用地先行取得費		根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法 明石市特別会計条例													
	事業	山手環状線街路事業用地先行取得事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託			指定管理											
		5-2 交通体系の構築																
個別計画		明石市みちビジョン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図るため、山手環状線（大窪工区）に係る事業用地を先行取得する。なお、先行取得用地については、後に国費充当の上、一般会計にて買戻しを行うものである。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益				R8	百万円	11,040										
事業内容	<全体> JR西明石圏とJR大久保駅圏を結ぶ環状道路であり、国道2号の渋滞緩和及び安全で快適な通学路の確保を図るため、未整備となっている大窪工区の事業用地を先行取得する。 ・事業延長:900m ・事業期間:R2～R8 <R3～> 事業用地の先行取得及び物件移転補償を行う。																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○						○		○							○
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)									
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
06決算		0	486	486	0	0	0	486	正規		アルバイト							
07当初予算		50,000	729	50,729	0	50,000	0	729	再任用		その他							
07決算		0	729	729	0	0	0	729	任期付		合計							
08当初予算																		
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)		令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
			決算額															
	公有財産購入費	用地購入費	(10,000)	0														
	補償補填及び賠償金	物件移転補償費	(40,000)	0														
合計			(50,000)	0	合計													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-019	事務事業名	山手環状線街路事業用地先行取得事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	
	R8	百万円	11,040				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	令和7年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	令和7年度限りで休廃止					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		交通安全啓発・教育事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157204000 - 001											
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局道路安全室交通安全課													
	款	土木費		連絡先	(078)918-5036													
	項	交通安全対策費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度											
	目	交通安全対策総務費		根拠法令・要綱等	交通安全対策基本法 明石市交通安全対策会議条例													
	事業	交通安全啓発・教育事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野	4 生活・環境分野		委託	○		指定管理												
	4-1 防災・生活安全対策の推進																	
個別計画		交通安全計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	市民の交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
	明石市内交通事故発生件数	明石市内人身事故発生件数(暦年)				令和12年	件	800										
交通安全教室開催数	交通安全教室開催数				毎年度	件	100											
事業内容	①明石市交通安全対策会議の運営 交通事故ゼロのまち明石を目指して、交通安全計画(5か年計画、R8年度策定予定)に基づき、交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。【構成】会長:明石市長、委員:警察等関係機関職員、市民代表など総勢約25名 ②明石市交通安全推進協議会の運営 春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動を推進し、交通安全イベントや啓発キャンペーン等を実施する。【構成】会長:明石市長、相談役:明石警察署長、副会長:明石交通安全協会、明石自家用自動車協会、委員:国、県、教育関係団体、市内団体及び市内の企業代表など総勢38名 ③明石交通安全協会へ交通安全教室等委託 保育施設、幼稚園、小学校及び高齢者を対象に、交通安全講話、視覚教材(DVD)等による座学や歩行練習、自転車走行練習等の実技指導を行う。実施回数(参加人数) R6:80回(8,284人) R7:75回(12,110人) R8:65回予定 ④出前講座の実施 交通指導員(平成25年度～)が、中学、高校、夏休み期間中の放課後児童クラブ及び自治会等において交通安全教室を実施。実施回数(参加人数) R6:52回(5,335人) R7:106回(10,101人) R8:95回見込 幼稚園児の保護者向けに、お迎えの時間を利用したミニ交通安全教室を実施。実施回数(参加人数) R6:7回(590人) R7:6回(526人) R8:5回見込 ⑤スケアード・ストレイト方式による自転車教室の実施 市内高校生を対象にスタントマン実演による自転車教室を開催。R6:2校実施(明石商業高校、錦城高校) R7:2校実施(明石清水高校、明石北高校) R8:2校実施見込(明石西高校、明石城西高校) ⑥高齢運転者向け事業の実施 高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、警察・民間事業者と連携した高齢運転者向け交通安全教室の充実(認知機能や運動機能の低下防止に向けた取組等)を図りつつ、運転免許証を自主返納された方へ特典を付与する。特典申請者数 R6:1,159人 R7:1,046人 R8:182人[R8.6月末現在]																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○	○							○							
	事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
06決算		11,888	21,025	32,913	0	0	0	32,913	正規	2.25	アルバイト	0.00						
07当初予算		13,022	24,625	37,647	0	0	0	37,647	再任用	0.00	その他	0.00						
07決算		11,846	24,625	36,471	0	0	0	36,471	任期付	2.00	合計	4.25						
08当初予算		11,715	25,500	37,215	0	0	0	37,215										
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額											
	報償費	交通安全対策会議謝礼ほか	(110) 7		報償費	交通安全対策会議謝礼ほか	110											
	旅費	近接地旅費ほか	(80) 8		需用費	交通安全啓発用品ほか	4,304											
	需用費	交通安全啓発用品ほか	(5,584) 4,955		役務費	郵便料、傷害保険料ほか	405											
	役務費	郵便料、傷害保険料ほか	(665) 612		委託料	交通安全教室等業務委託	6,700											
	委託料	交通安全教室等業務委託	(6,550) 6,259		備品購入費	歩行者用信号器・専用スタンド	83											
	その他	使用料、負担金	(33) 5		その他	旅費、使用料、負担金	113											
	合計		(13,022) 11,846		合計		11,715											

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157204000-001		事務事業名		交通安全啓発・教育事業		
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み	
		目標年次	単位	目標値				
	明石市内交通事故発生件数	明石市内人身事故発生件数(暦年)			973	947	800	
		令和12年	件	800				
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数			61	114	100	
		毎年度	件	100				
	指標で表せない成果							
・交通安全イベントの開催や啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合 ・交通安全意識の向上								

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	「明石市交通安全計画」に基づき、関係機関と連携のもと交通事故減少に向け、引き続き取り組む。 「自転車事故ゼロへの挑戦～安全な自転車利用をめざして～」など、明石市独自のプロジェクトを企画することで、様々な対象・年齢層に向けた啓発活動を展開していく。また、高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、警察・民間事業者と連携した高齢運転者向け交通安全教室の充実(認知機能や運動機能の低下防止に向けた取組等)を図る。 令和7年度は、自転車の交通違反に「交通反則通告制度(青切符)」が導入されるにあたり、明石市オリジナルのリーフレットを作成し、市内の全高校生への配布、小中学校の保護者向けに配信、ケーブルテレビやSNSなどを活用して周知・啓発を行った。 近年の交通事故件数は、運転免許証の保有者数及び人口の増加や経済活動の活発化により、車両や自転車、歩行者の数が増えることで事故のリスクが高まることも背景に、ほぼ横ばいの状態が続いている。 明石市での自転車に関係する事故は、交通事故全体の約4分の1と依然として高い割合にある。令和8年4月に施行された青切符制度の周知と並行して、さらなる自転車のルールやマナーの意識向上の啓発を拡充していく。また、令和5年4月の道路交通法改正により、すべての自転車運転者のヘルメット着用が努力義務となったが、未だに着用率が高くなったとは言い難い。自転車用ヘルメットは、重大事故に繋がりがしやすい頭部損傷を防ぐため、交通安全教室での周知、ポスターやチラシでの広報啓発により、ヘルメット着用の普及促進に取り組む。 交通安全啓発に関するイベントや交通安全教室については、学校関係(幼保、小、中、高校)のカリキュラム達成など学校特有の事情を考慮しながら、開催を継続していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		放置自転車対策事業	新規/継続		継続事業	整理番号	0157204000 - 002			
			分割/統合							
			事業の分割/統合の内容							
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局道路安全室交通安全課					
	款	土木費	連絡先		(078)918-5036					
	項	交通安全対策費	自治/法定		自治事務		開始年度	平成 2 年度		
	目	交通安全対策総務費	根拠法令・要綱等		明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例					
	事業	放置自転車対策事業								
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理			
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)	令和8年度	台	100
	自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,026台(2026.4.1現在))	令和8年度	台	6,700

事業内容

①駅周辺などに放置された自転車等が歩行者等の通行の安全を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を整備する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・返還・処分を行っている。

②平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の自転車等放置禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導・啓発を継続して行っている。

【実績】

◆各駅周辺の路上放置台数

R6.11.27	自転車	153台	原	付	26台
R7.11.20	自転車	108台	原	付	21台
R8.10	自転車	100台	原	付	20台(見込)

◆撤去台数

R6	自転車	1,051台	原	付	51台
R7	自転車	1,128台	原	付	43台
R8	自転車	1,000台	原	付	50台(見込)

◆返還台数

R6	自転車	548台	原	付	43台
R7	自転車	546台	原	付	36台
R8	自転車	550台	原	付	40台(見込)

◆保管自転車等売却金額及び台数

R6	1,107千円	自転車	468台	原	付	7台
R7	746千円	自転車	495台	原	付	10台
R8	1,000千円	自転車	450台	原	付	10台(見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	19,375	163,425	182,800	0	0	2,235	180,565				
07当初予算	38,108	177,925	216,033	0	0	2,200	213,833	正規	13.25	アルバイト	0.00
07決算	22,619	177,925	200,544	0	0	1,804	198,740	再任用	5.00	その他	1.00
08当初予算	35,148	171,400	206,548	0	0	2,500	204,048	任期付	11.00	合計	30.25

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額) 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	備品購入費	放置自転車等の移動保管用車両購入費	(7,500) 0		備品購入費	放置自転車等の移動保管用車両購入費	8,000
	需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	(3,278) 2,178		需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	3,258
	役務費	郵便料、通信電話料、火災保険料等	(1,012) 696		役務費	郵便料、通信電話料、火災保険料等	1,037
	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、破碎委託	(20,956) 15,752		委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、破碎委託	22,469
	工事請負費	谷八木保管庫事務所建替工事	(5,000) 3,788		その他	旅費、講習受講料、全自連総会及び研修会等負担金ほか	384
	その他	旅費、講習受講料、全自連総会及び研修会等負担金ほか	(362) 205				
	合計		(38,108) 22,619		合計		35,148

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157204000-002		事務事業名		放置自転車対策事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)			179	129	100
		令和8年度	台	100			
	自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,026台 (2026.4.1現在))			6,043	6,026	6,700
		令和8年度	台	6,700			
	指標で表せない成果						
市民の公共道徳意識、景観美化意識の向上が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性を確保するとともに、良好な生活環境を維持することができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	市内の放置自転車台数は、駐輪場の整備、禁止区域の設定、啓発・撤去などの対策により、ピーク時と比較して大きく減少。R3年度末に土山保管庫を閉鎖、R5年度末に朝霧保管庫の閉鎖を行い、谷八木保管庫へ集約。放置自転車の台数は駐輪施設の整備により、減少傾向にあるものの、見回りや撤去等の取組みを緩めると再び放置が増加するものと思われる。今後も引き続き地元自治会や鉄道事業者と連携し、主に駅前の駐輪環境の整備及び歩行者等の安全の確保を行うとともに、放置自転車等への対策に努める。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		自転車駐車場管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157204000 - 003										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室交通安全課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5036												
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度										
	目	交通安全対策総務費	根拠法令・要綱等	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例												
	事業	自転車駐車場管理運営事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○						
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
		5-2 交通体系の構築														
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市内各駅駐輪場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺施設利用者の自転車等を駐輪場内に収容し、秩序ある利用を促すことで、快適で安全な歩行者空間の確保と良好な生活環境の維持を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)				令和8年度	台	100								
自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,026台(2026.4.1現在))				令和8年度	台	6,700									
事業内容	①駅周辺への駐輪場の整備 無料駐輪場:12箇所(4,495台収容)(R8.4.1時点)。市内山陽電鉄各駅前等に無料駐輪場を設置している。 有料駐輪場:39箇所(20,755台収容)(R8.4.1時点)。市内JR各駅及び山陽東二見駅周辺に(公財)自転車駐車場整備センターと連携し有料駐輪場を設置している。自転車の大型化に対応するための駐車区画サイズの拡大により、収容台数は昨年度比112台減。 R6 明石港自転車駐車場整備(区画線工事) R7 林崎松江海岸駅南自転車駐車場移設工事(アクセス道路整備に伴う。) 藤江駅仮設自転車駐車場開設(駅バリアフリー化関連整備による。) R8 西明石駅南自転車駐車場開設(806台増)(R8.6.26)															
	②用地の確保 国・県などの公共団体や鉄道事業者と協議・協力し、駐輪場整備にかかる用地を確保している。															
	③施設の維持管理 市内無料駐輪場の点検・修繕を実施し、安心・安全に利用できる施設として維持管理を行う。															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
								○		○						
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		5,199	12,925	18,124	0	0	13,242	4,882								
07当初予算		5,973	13,325	19,298	0	0	13,220	6,078	正規	1.25	アルバイト	0.00				
07決算		5,172	13,325	18,497	0	0	13,221	5,276	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		5,973	13,800	19,773	0	0	13,220	6,553	任期付	1.00	合計	2.25				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	(4,973)		使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,973									
	工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	(1,000)		工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000									
	委託費	無料自転車駐車場樹木剪定費	(0)													
		合計	(5,973)			合計	5,973									

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-003	事務事業名	自転車駐車場管理運営事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)			179	129	100
		令和8年度	台	100			
	自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,026台 (2026.4.1現在))			6,043	6,026	6,700
		令和8年度	台	6,700			
	指標で表せない成果						
道路の安全性・利便性を改善するとともに、都市の美観の向上等にも役立つ。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	JR各駅の自転車駐車場については、令和8年度の西明石駅南自転車駐車場の整備をもって、自転車等の収容台数には一定の目途がつくが、一方で駅からの距離により、利用率に偏りがあることや、自転車の大型化への対応ができていないことなどの課題があり、各自転車駐車場の利用状況を基に、駐車区画サイズの拡大、一時利用台数と定期利用台数の比率や自転車台数と原動機付自転車台数の比率などの見直しを行い、利用者の利便性、安全性の向上に努める。 山陽電車各駅の自転車駐車場については、駐車場の補修等を行い、適切な維持管理に努める。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		明石駅前駐車場維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157204000 - 004				
			分割/統合							
			事業の分割/ 統合の内容							
関連 予算 科目 目	会計	一般会計	事業所管課	都市局道路安全室交通安全課						
	款	土木費	連絡先	(078)918-5036						
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務		開始年度	平成 2 年度			
	目	市営駐車場費	根拠法令 ・ 要綱等	道路整備特別措置法、明石市立自動車駐車場の 設置及び管理に関する条例						
	事業	明石駅前駐車場維持管理事業								
	施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
5-2 交通体系の構築			委託			指定管理	○			
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石駅前立体駐車場利用者の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するための駐車場を維持管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位
	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数		令和8年度	台
事業内容				目標値	
	駐車場使用料収入額	明石駅前立体駐車場の1年間の駐車場使用料収入		令和8年度	千円
				目標値	
				令和8年度	千円
				目標値	
				令和8年度	千円

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
								○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	70,299	12,925	83,224	0	36,100	120,854	-73,730	正規	1.25	アルバイト	0.00
07当初予算	67,573	13,325	80,898	0	18,000	133,282	-70,384	再任用	0.00	その他	0.00
07決算	56,437	13,325	69,762	0	17,800	123,423	-71,461	任期付	1.00	合計	2.25
08当初予算	87,573	13,800	101,373	0	40,000	133,280	-71,907				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
			決算額				
	委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	(67,573)		委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	87,573
			56,437				
合計			(67,573)	合計			87,573
			56,437				

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-004	事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数			238,323	237,179	240,000
		令和8年度	台	240,000			
	駐車場使用料収入額	明石駅前立体駐車場の1年間の駐車場使用料収入			107,571	109,764	120,000
		令和8年度	千円	120,000			
	指標で表せない成果						
	・自動車利用者の利便性向上や道路交通の円滑化により、都市機能の維持及び増進を図る。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	都市計画法に基づいて指定された施設であり、収支状況からは十分な駐車需要があることが認められる。					
	2026年3月に策定された第2期 明石市公共施設配置適正化計画(2025年度～2034年度)の重点施設の一つとして、「利用料収入の状況や明石駅周辺の駐車需要を踏まえながら、民営化を検討する」との方針が示されていることから、今年度に行うサウンディング調査や今後の駐車需要も注視しながら、民間譲渡を含めた本施設のあり方について検討していく。					
	なお、設置から35年が経過し、建物が老朽化している。利用者の安全確保の観点から、必要な補修を実施し、引き続き明石駅周辺の自動車とバイクの駐車需要を満たしていくことで、中心市街地の活性化に貢献する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		市営住宅維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157301000 - 001										
				分割/統合													
				事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局住宅・建築室住宅課												
	款	土木費		連絡先	(078)918-5044												
	項	住宅費		自治/法定	自治事務		開始年度	昭和 26 年度									
	目	住宅管理費		根拠法令・要綱等	公営住宅法、明石市営住宅条例等												
	事業	市営住宅維持管理事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
		5-5 住環境の充実			委託	○	指定管理										
個別計画		市営住宅整備・管理方針															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	住宅に困窮する者等に対し市営住宅を賃貸することにより、市民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的とする。 【※参考（普通市営住宅入居者資格）①市内に住所又は勤務場所を有する者。②現に同居し、又は同居しようとする親族のあること。③政令で定める基準以下の収入の者。④現に住宅に困窮していることが明らかな者。】																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	収納率	市営住宅家賃の収納率（過年度分を含む） ※令和 7年度実績 96.7%				令和8年度	%	96.9									
応募倍率	市営住宅の定期募集（年2回）の平均応募倍率 ※令和3年度から令和 7年度応募倍率の平均 4.0				令和8年度	倍	4.4										
事業内容	①普通市営住宅1,842戸、改良市営住宅232戸、特別市営住宅7戸及び準公営住宅6戸について、適正に保守・維持管理を行う。（R8.4.1管理戸数）																
	②家賃を決定し徴収を行う。（令和8年度予算 家賃371,690千円、駐車場29,000千円）																
	③入居者の募集、選考及び決定を行う。																
	④減免の決定を行う。																
	⑤収納率向上のための対策を講じる。（口座振替制度の促進、生活保護受給者に対する代理受納の徹底、戸別訪問徴収）																
	⑥明渡し訴訟及び強制執行を行う。																
	⑦「明石市営住宅整備・管理方針」に基づき、今後、集約化を進める住宅（763戸）に対し、安全確保、経年劣化、機能維持等に係る修繕を行う。																
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○							○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		157,872	28,510	186,382	0	15,800	411,673	-241,091	正規	2.50	アルバイト	0.00					
07当初予算		150,559	24,220	174,779	0	20,000	423,879	-269,100	再任用	0.00	その他	1.00					
07決算		157,506	24,220	181,726	0	0	398,866	-217,140	任期付	1.00	合計	4.50					
08当初予算		154,055	27,600	181,655	0	20,000	403,822	-242,167									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額								
	報償費	市営住宅管理人手当		(1,500)		報償費	市営住宅管理人手当		1,500								
	需用費	市営住宅安全確保等修繕、光熱水費、管理関係帳票類印刷ほか		(22,517)		需用費	市営住宅安全確保等修繕、光熱水費、管理関係帳票類印刷ほか		22,397								
	委託料	市営住宅維持管理・修繕業務委託ほか		(124,880)		委託料	市営住宅維持管理・修繕業務委託ほか		127,393								
	役務費	明渡し執行経費、施設賠償責任保険料ほか		(1,598)		役務費	明渡し執行経費、施設賠償責任保険料ほか		2,700								
	その他	事務経費		(64)		その他	事務経費		65								
合計				(150,559)	合計				154,055								
				157,506													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157301000-001	事務事業名	市営住宅維持管理事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	収納率	市営住宅家賃の収納率(過年度分を含む) ※令和 7年度実績 96.7%			96.3	96.9	96.9
		令和8年度	%	96.9			
	応募倍率	市営住宅の定期募集(年2回)の平均応募倍率 ※令和3年度から令和 7年度応募倍率の平均 4.0			4.4	4.4	4.4
		令和8年度	倍	4.4			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	厳しい経済状況や就労・雇用環境などから、住宅に困窮する低所得者層への住戸提供を担う公営住宅のニーズは高いと考えられる。施設の経年劣化、老朽化がさらに進捗することで、維持管理、修繕等に多くの費用、労力が必要となることが懸念されるが、維持管理にかかる業務委託及び修繕を一括して業務委託することにより、施設の安全性及び業務品質の向上、業務の効率化に取り組んでおり、今後も適切な施設の維持管理に努める。 また、収納率向上に関しては、現年分の収納に重点を置き、納付指導、訪問徴収などの取り組みを継続していく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		勤労者住宅資金融資事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157301000 - 002											
			分割/統合														
			事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局住宅・建築室住宅課													
	款	土木費	連絡先	(078)918-5076													
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度											
	目	住宅管理費	根拠法令・要綱等	明石市勤労者住宅資金融資要綱													
	事業	勤労者住宅資金融資事業		実施方法	直営		補助・助成		その他	○							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理											
		5-5 住環境の充実															
個別計画																	
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	明石市内に住宅の新築、購入、増改築又はリフォームを行う勤労者に対し、住宅の新築等を行うのに必要な資金の融資のあっせんを行うことにより、勤労者のゆとりある住まいづくりの実現を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	総貸付件数の減少（償還済）	新規貸付を停止しているため既存貸付金の償還済に伴う総貸付件数の減少をもって事業の成果と捉える。				令和8年度	件数	1									
事業内容	①前年度融資実行残高の1/3の金額を近畿労働金庫に預託する。 ②平成22年度以降の新規融資は停止中。																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
											○						
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度 人員配置（人）								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
06決算		2,093	810	2,903	0	0	2,093	810									
07当初予算		1,598	810	2,408	0	0	1,598	810	正規	0.10	アルバイト	0.00					
07決算		1,598	810	2,408	0	0	1,598	810	再任用	0.00	その他	0.00					
08当初予算		1,252	840	2,092	0	0	1,252	840	任期付	0.00	合計	0.10					
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額）	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額								
				決算額													
	貸付金	預託金		(1,598)		貸付金	預託金		1,252								
合計				(1,598)	合計				1,252								
				1,598													

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157301000-002		事務事業名		勤労者住宅資金融資事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	総貸付件数の減少(償還済)	新規貸付を停止しているため既存貸付金の償還済に伴う総貸付件数の減少をもって事業の成果と捉える。			2	1	1
		令和8年度	件数	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
		×	×			
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	残高の解消により事業を廃止する予定である。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		住宅政策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157301000 - 003										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局住宅・建築室住宅課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5076												
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度										
	目	住宅管理費	根拠法令・要綱等	・高齢者の居住の安定確保に関する法律 ・住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律 等												
	事業	住宅政策事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○						
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
5-5 住環境の充実																
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	住宅に関する各種政策を推進することにより、市民の住生活や住環境の安定、住宅セーフティネットの確保を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	登録住宅件数	サービス付き高齢者向け住宅の新規登録件数				令和8年度	件	1								
事業内容	セミナー開催回数	空き家対策セミナー・イベント等の開催回数				令和8年度	回	1								
	①サービス付き高齢者向け住宅事業 ・登録及び更新の申請並びに変更届出等の審査、指導監督事務 市内登録件数 令和6年度末 26件 令和7年度末 26件 令和8年度見込み 27件(新規 1件)															
	②住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業(平成29年10月法律施行) ・登録及び更新の申請並びに変更届出等の審査、指導監督事務 市内登録戸数 令和6年度末 3,028戸 令和7年度末 3,040戸 令和8年度見込み 3,050戸(新規 10戸) ①、②の登録等の事前相談、申請等受理、審査は、登録機関として指定する公益財団法人兵庫県住宅建築総合センター(神戸市中央区)において行うため、負担金を支出する。なお、①の福祉サービスに関する事前相談や審査・指導・監督は、市高齢者総合支援室と連携して行う。															
	③空き家対策事業 ・空き家対策に係る啓発・情報発信の実施 令和7年度実施 空き家対策セミナーの実施回数 1回 令和8年度予定 空き家対策セミナー・イベント等の実施回数 1回 ・空き家対策に係る民間団体とのネットワークの構築															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		597	6,120	6,717	0	0	0	6,717	正規	3.30	アルバイト	0.00				
07当初予算		1,100	10,980	12,080	0	0	0	12,080	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		707	10,980	11,687	0	0	0	11,687	任期付	0.00	合計	3.30				
08当初予算		1,100	27,720	28,820	0	0	0	28,820								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
	負担金補助及び交付金	兵庫県住宅建築総合センター事務負担金	(600)	597		負担金補助及び交付金	兵庫県住宅建築総合センター事務負担金	600								
	報償費	セミナー開催に伴う講師謝礼等	(100)	0		報償費	セミナー・イベント等の開催に伴う講師謝礼等	100								
	委託料	空き家対策の啓発に係る委託	(300)	99		委託料	空き家対策の啓発に係る委託	300								
	その他	事務経費等	(100)	11		その他	事務経費等	100								
合計			(1,100)	707	合計			1,100								

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157301000-003	事務事業名	住宅政策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果

指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
登録住宅件数	サービス付き高齢者向け住宅の新規登録件数			1	1	1
	令和8年度	件	1			
セミナー開催回数	空き家対策セミナー・イベント等の開催回数			0	1	1
	令和8年度	回	1			
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	サービス付き高齢者向け住宅及び住宅確保要配慮者円滑入居に係る事業については、中核市へ権限移譲された事務であり、今後も国の方向性を踏まえ実施していく。					
	空き家対策事業については、空き家に関する問題が多岐にわたる上、専門的な内容が多くあり、行政のみで解決することが困難であるため、空き家対策のノウハウを持つ各分野の専門家団体と連携し、「共創プラットフォーム」の一分野として「あかし空き家共創プラットフォーム」を構築し、官民協働で空き家対策の推進を図っていく。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		市営住宅整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157301000 - 004									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局住宅・建築室住宅課											
	款	土木費		連絡先	(078)918-5044											
	項	住宅費		自治/法定	自治事務		開始年度	昭和 26 年度								
	目	公営住宅建設費		根拠法令・要綱等	公営住宅法、明石市営住宅条例等											
	事業	市営住宅整備事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
		5-5 住環境の充実			委託		指定管理									
個別計画		市営住宅整備・管理方針														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市営住宅を「明石市公営住宅等長寿命化計画」「明石市営住宅整備・管理方針」に基づき、適正な維持保全と必要に応じた改善をすることにより、施設の長期活用を推進し市営住宅本来の目的に供せた状態にするとともに、計画的かつ円滑な集約化・用途廃止を推進していく。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	工事の進捗状況		市営住宅外壁等改修工事				令和8年度	%	100							
集約化の進捗状況		集約化・用途廃止対象住宅の入居戸数				令和8年度	戸	240								
事業内容	①令和6年度 市営住宅エレベーター改修工事・外壁改修実施設計 市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進)(継続)															
	②令和7年度 市営住宅外壁等改修工事 市営住宅防水改修工事 市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進)(継続)															
	③令和8年度 市営住宅外壁等改修工事・実施設計 市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進(継続)・老朽化住宅の解体)															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		114,984	21,060	136,044	42,562	57,800	0	35,682	正規	2.50	アルバイト	0.00				
07当初予算		277,716	22,190	299,906	104,500	141,500	0	53,906	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		186,180	22,190	208,370	62,143	0	0	146,227	任期付	0.00	合計	2.50				
08当初予算		316,363	17,640	334,003	121,900	165,000	0	47,103								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	需用費	市営住宅空家修繕料等		(20,250) 20,248		需用費	市営住宅空家修繕料等		20,197							
	委託料	アスベスト含有調査業務、市営住宅用地境界測量業務委託等		(6,000) 3,441		委託料	外壁等改修実施設計委託、アスベスト含有調査委託等		25,400							
	工事請負費	市営住宅外壁等改修工事等		(246,000) 159,676		工事請負費	市営住宅外壁等改修工事、老朽化住宅解体工事		267,500							
	補償補填及び賠償金	入居者の移転料及び支度準備金		(5,000) 2,429		補償補填及び賠償金	入居者の移転料及び支度準備金		2,800							
	その他	市営住宅整備事業関係事務費(コピー使用料等)		(466) 386		その他	市営住宅整備事業関係事務費(コピー使用料等)		466							
合計				(277,716) 186,180	合計				316,363							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157301000-004	事務事業名	市営住宅整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6 年度	7 年度	8 年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	工事の進捗状況	市営住宅外壁等改修工事			100	100	100
		令和8年度	%	100			
	集約化の進捗状況	集約化・用途廃止対象住宅の入居戸数			277	251	240
		令和8年度	戸	240			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	社会情勢の変化、厳しい財政状況等により、選択と集中による財源の有効かつ効率的な投資が必要な状況を踏まえ、適正な維持保全と必要に応じた改善による施設の長期活用を図るとともに、計画的な集約化・用途廃止を推進する。					

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		建築安全事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157302000 - 001											
				分割/統合														
				事業の分割/統合の内容														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課	都市局住宅・建築室建築安全課													
	款	土木費		連絡先	(078)918-5046													
	項	土木管理費		自治/法定	自治+法定		開始年度	昭和 53 年度										
	目	建築指導費		根拠法令・要綱等	建築基準法・長期優良住宅の普及の促進に関する法律・都市の低炭素化の促進に関する法律・建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律ほか													
	事業	建築安全事務事業			実施方法	直営	○	補助・助成		その他								
施策分野		5 都市基盤整備分野		委託		○	指定管理											
個別計画																		
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	建築基準法の的確な運用及び違反指導により、市民の生命、健康及び財産の保護を図るとともに、各種法律等に基づく申請や届出に関して迅速な事務処理を行う。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
建築計画概要書等交付件数・手数料収入の適正化	窓口での建築計画概要書等の交付について、データ整備により効率よく交付ができ、市民サービスが向上している。			令和8年度	件 (千円)	8,000 (2,400)												
事業内容	①建築基準法に基づく建築確認申請等の審査・検査(R6:37件 R7:40件 R8見込:40件) ②建築基準法に違反する建築物の指導及び取締りに関すること(R6:3件 R7:11件 R8見込:10件) ③建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく届出等に関すること(R6:57件 R7:4件 R8見込:5件) ④兵庫県福祉のまちづくり条例に基づく建築物の届出・検査等に関する(R6:28件 R7:23件 R8見込:30件) ⑤兵庫県環境の保全と創造に関する条例に基づく建築物の環境性能評価に関する(R6:12件 R7:5件 R8見込:10件) ⑥特殊建築物(建築設備・防火設備・昇降機含む)の定期報告に関すること(R6:2,477件 R7:2,182件 R8見込:2,300件) ⑦老朽家屋等に対する指導に関すること(R6:84件 R7:96件 R8見込:100件) ⑧長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく長期優良住宅の認定業務に関すること(R6:480件 R7:764件 R8見込:750件) ⑨建築物の建築許可等(R6:45件 R7:45件 R8見込:40件) ⑩建築計画概要書等の閲覧及び交付(R6:7,858件 R7:8,191件 R8見込:8,000件) ⑪都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく低炭素建築物等の認定業務に関すること(R6:42件 R7:36件 R8見込:40件) ⑫建築基準法に基づく指定確認検査機関からの確認審査報告書等の処理に関すること(R6:1,307件 R7:1,340件 R8見込:1,300件)																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
											○							
	事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)								
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
	06決算		17,068	75,750	92,818	156	0	34,407	58,255	正規	8.00	アルバイト	2.00					
	07当初予算		19,560	75,950	95,510	146	0	13,250	82,114	再任用	1.00	その他	0.00					
	07決算		15,669	75,950	91,619	181	0	16,666	74,772	任期付	2.00	合計	13.00					
	08当初予算		18,755	81,700	100,455	156	0	15,250	85,049									
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額											
			決算額															
	旅費	会議、研修、近接旅費 等	(550)		旅費	会議、研修、近接旅費 等	550											
	需用費	消耗品購入、手引き作成 等	(1,745)		需用費	消耗品購入、手引き作成 等	2,228											
	役務費	保険料、筆耕翻訳料 等	(282)		役務費	保険料、筆耕翻訳料 等	300											
	委託料	定期報告、GISシステム再構築、GISシステム保守メンテナンス	(15,844)		委託料	定期報告、GISシステム再構築、GISシステム保守メンテナンス	14,376											
	負担金補助及び交付金	研修会参加費、建築行政会議運営費 等	(450)		負担金補助及び交付金	研修会参加費、建築行政会議運営費 等	450											
	その他	報酬、使用料及び賃借料 等	(689)		その他	報酬、使用料及び賃借料 等	851											
合計			(19,560)	合計			18,755											
			15,669															

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157302000-001	事務事業名	建築安全事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	建築計画概要書等交付件数・手数料収入の適正化	窓口での建築計画概要書等の交付について、データ整備により効率よく交付ができ、市民サービスが向上している。			7,000件 (2,100千円)	7,500件 (2,250千円)	8,000件 (2,400千円)
		令和8年度	件 (千円)	8,000 (2,400)			
指標で表せない成果							
建築基準法の解釈について、ホームページで情報公開し、指定確認検査機関や設計事務所に疑義が生じないようにし、サービスの向上、窓口の迅速化に努めた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
事業全般が法律に基づくものであり、良好な住環境の形成及び快適なまちづくりの実現に向けて必要な業務であるため、事業規模については維持する必要がある。また、概要書や指定道路図、長期優良住宅の台帳等の電子化により、事務の大幅な軽減が図られ、迅速な窓口対応に繋がっている。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		住宅耐震化促進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157302000 - 002										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局住宅・建築室建築安全課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5046												
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度										
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	建築物の耐震改修の促進に関する法律 ほか												
	事業	住宅耐震化促進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託		○	指定管理										
個別計画		耐震改修促進計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	昭和56年5月以前の耐震基準改正前建築物の耐震化の推進として、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、建築物の耐震化を促進する。また、既存建築物に吹付けられたアスベストの飛散による市民の健康被害を防止し、安全な市街地環境の整備の促進を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	耐震成果戸数	①簡易耐震診断戸建住宅戸数 ②耐震改修工事戸建住宅戸数				令和8年度	戸	①50戸 ②7戸								
住宅耐震改修補助の経済効果	(市が補助することによる)経済効果＝総工事費				令和8年度	千円	45,000									
事業内容	①簡易耐震診断事業 R6:戸建34戸 長屋2棟 共住2棟(1,570千円) R7:戸建22戸(725千円) R8見込:戸建50戸 共住2棟(2,000千円)															
	②住宅耐震化の促進事業 ＜計画策定費補助＞R6:戸建7戸(1,381千円) R7:戸建8戸(1,549千円) R8見込:戸建7戸(1,400千円) ＜工事費補助＞R6:戸建6戸(7,500千円) R7:戸建4戸(4,600千円) R8見込:戸建7戸(9,100千円) ＜簡易工事費補助＞R6:2件(1,000千円) R7:1件(500千円) R8見込:1件(500千円) ＜防災ベッド設置費補助＞R6:0件 R7:0件(0円) R8見込:1件(100千円) ＜シェルター型工事費補助＞R6:0件 R7:0件(0円) R8見込:1件(1,000千円) ＜屋根軽量化工事費補助＞R6:0件(0円) R7:1件(500千円) R8見込:1件(500千円) ＜住宅建替工事費補助＞R6:0件(0円) R7:1件(1,000千円) R8見込:1件(1,000千円)															
	③住宅・建築物安全ストック形成事業に基づく耐震改修に係る国庫補助申請業務 ＜多数のものが利用する施設耐震診断補助＞R6:0件(0円) R7:0件(0円) R8見込:1件(1,000千円)															
	④住宅耐震化の啓発 ・広報あかしへの掲載 ・各種啓発事業の実施(庁舎内ブース出展、チラシポスティング、耐震診断実施者へのDM送付)															
	⑤吹付けアスベスト除去等補助制度(R6:調査0件・除却工事0件、R7:調査0件、除却工事0件、R8見込:調査8件、除却工事1件)															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		11,615	8,100	19,715	5,581	0	0	14,134								
07当初予算		22,890	16,200	39,090	13,800	0	0	25,290	正規	2.00	アルバイト	0.00				
07決算		9,054	16,200	25,254	4,163	0	0	21,091	再任用	0.00	その他	0.00				
08当初予算		21,090	16,800	37,890	12,605	0	0	25,285	任期付	0.00	合計	2.00				
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
				決算額												
	委託料	簡易耐震診断委託事務費		(4,000)		委託料	簡易耐震診断委託事務費		2,000							
	負担金補助及び交付金	住宅耐震改修工事費補助、吹付けアスベスト除去等改修補助 等		(18,700)		負担金補助及び交付金	住宅耐震改修工事費補助、吹付けアスベスト除去等改修補助 等		18,600							
	その他	需用費、役務費		(190)		その他	需用費、役務費		490							
合計				(22,890)	合計				21,090							
				9,054												

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号		0157302000-002		事務事業名		住宅耐震化促進事業	
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	耐震成果戸数	①簡易耐震診断戸建住宅戸数 ②耐震改修工事戸建住宅戸数			①34戸 ②6戸	①22戸 ②4戸	①50戸 ②7戸
		令和8年度	戸	①50戸 ②7戸			
	住宅耐震改修補助の経済効果	(市が補助することによる)経済効果＝総工事費			37,650千円	24,850千円	45,000千円
		令和8年度	千円	45,000			
指標で表せない成果							
広報あかしへの啓発記事掲載や出前講座等で市民に対して耐震補助のPRをしていることにより、簡易耐震診断(戸建住宅)については、多少の増減はあるものの少なからず継続して申請がある。平成12年度から始めている事業なので、耐震改修に興味のある方は既に申請されていると考えられる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

現状の課題・今後の事業展開方針等

住宅耐震化率については明石市耐震改修促進計画において令和17年度の目標を、「耐震性が不十分な住宅をおおむね解消」と定めている。令和7年度時点での推計は92.5%であり、目標達成に向けて今後、更なる啓発が必要となる。また、住宅の耐震化においては経済効果も大きく、震災時の市民の生命、財産の安全確保にも繋がる。被災後の復旧は困難であると推測されるため、事前に予防を進める本事業は大切であると考えている。

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		特定空家等除却支援事業	新規/継続		継続事業		整理番号		0157302000 - 003			
			分割/統合									
			事業の分割/統合の内容									
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課		都市局住宅・建築室建築安全課							
	款	土木費	連絡先		(078)918-5046							
	項	土木管理費	自治/法定		自治＋法定		開始年度		平成 27 年度			
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等		空家等対策の推進に関する特別措置法 明石市空家等の適正な管理に関する条例							
	事業	特定空家等除却支援事業										
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営		○	補助・助成		○	その他	
		5-5 住環境の充実			委託			指定管理				
個別計画												

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	倒壊等の恐れがあり周辺に危険が及ぶおそれのある空き家の所有者等に解体工事費の助成を行うことで所有者等が自ら除却を行う事へ誘導し、老朽危険空き家（特定空家等）がもたらす倒壊等の事故等を未然に防ぎ市民等の安全・安心を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	除却支援件数	市内の老朽危険空き家（特定空家等）の除却支援を行い、安全安心なまちづくりを実現する。	令和8年度	件	4
事業内容	①空家等対策の推進に関する特別措置法、明石市空家等の適正な管理に関する条例が平成27年5月26日に施行され、法に基づく指導、助言の一つとして危険な空き家の除却の支援事業を位置付け明石市特定空家等除却支援事業補助金交付要綱を制定（平成27年7月1日施行）。				
	（補助対象工事）				
	・条例施行規則に基づく家屋等の不良度の評点100以上のもの				
	・法に基づく命令された特定空家等でないこと				
	（補助内訳）				
事業内容	・国 1/3 県 1/6 市 1/6				
	※所有者負担は1/3				
	※解体工事費1件当たり補助限度額1,332千円				
	R6 :3件 2,836千円				
	R7 :1件 1,332千円				
事業内容	R8見込 :4件 5,000千円				
	②特定空家等について、緊急の必要があると認めるときは、当該被害を防ぐため必要最小限度の応急措置を行う。				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	2,836	12,150	14,986	2,127	0	20	12,839	正規	0.50	アルバイト	0.00
07当初予算	5,500	4,050	9,550	3,750	0	0	5,800	再任用	0.00	その他	0.00
07決算	1,332	4,050	5,382	999	0	0	4,383	任期付	0.00	合計	0.50
08当初予算	5,500	4,200	9,700	3,750	0	0	5,950				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容	(予算額) 決算額	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	特定空家等応急措置費	(500) 0		工事請負費	特定空家等応急措置費	500
	負担金補助及び交付金	特定空家等除却支援事業	(5,000) 1,332		負担金補助及び交付金	特定空家等除却支援事業	5,000
	合計		(5,500) 1,332		合計		5,500

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157302000-003	事務事業名	特定空家等除却支援事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	除却支援件数	市内の老朽危険空き家(特定空家等)の除却支援を行い、安全安心なまちづくりを実現する。			3件	1件	4件
		令和8年度	件	4			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
平成27年7月1日より除却支援事業が施行され、現在条例等に基づき助言・指導を行う中で、空家等の所有者等に対し、除却支援事業の説明を行っているが、事業実施には所有者等の意向や資力によるところが大きいため事業評価は難しい。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		開発許可等事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157303000 - 001		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局住宅・建築室開発審査課				
	款	土木費	連絡先	(078)918-5087				
	項	土木管理費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 10 年度		
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	都市計画法、盛土規制法(旧宅地造成等規制法)、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、租税特別措置法				
	事業	開発許可等事務事業		実施方法				
施策分野		5 都市基盤整備分野	直営	○	補助・助成		その他	
		5-5 住環境の充実	委託		指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	開発事業について、法令に基づいた審査、指導及び調整を行い、より良い市街地の形成を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	1 都市計画法、盛土規制法(旧宅地造成等規制法)に関する事務 法令に基づき、審査、許可及び検査を行った。 (1)開発許可、宅造等許可 ○令和6年度実績 開発許可25件、宅地造成許可6件 [証紙収入:都市計画法関連458万円、宅地造成等規制法関連28万円⇒合計486万円] ○令和7年度実績 開発許可24件、宅地造成許可5件 [証紙収入:都市計画法関連365万円、盛土規制法関連13万円⇒合計378万円] ○令和8年度予定 開発許可30件、宅地造成等許可15件 [証紙収入:都市計画法関連510万円、盛土規制法関連45万円⇒合計555万円] (2)開発審査会 ○令和6年度実績0回 ○令和7年度実績1回 ○令和8年度予定3回 (3)盛土規制法関係 ○令和6年度実績 基礎調査(既存盛土分布等調査)を実施 ○令和7年度実績 法改正に伴う規制区域内全域拡大(令和7年5月26日施行・運用開始)				
	2 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)に関する事務 届出受付のほか、市民相談対応及び事業者指導を行った。 届出件数 ○令和6年度実績690件 ○令和7年度実績710件 ○令和8年度予定700件				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
06決算	22,142	36,500	58,642	10,784	0	4,869	42,989	正規	4.00	アルバイト	0.00
07当初予算	1,298	37,950	39,248	11	0	5,550	33,687	再任用	0.00	その他	0.00
07決算	764	37,950	38,714	11	0	3,784	34,919	任期付	4.00	合計	8.00
08当初予算	1,108	46,800	47,908	11	0	5,550	42,347				

令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分(節)	内容	(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
			決算額				
	報酬	開発審査会委員報酬、報償	(221)		報酬	開発審査会委員報酬、報償	221
	旅費	研修及び会議等旅費	(285)		旅費	研修及び会議等旅費	233
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	(351)		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	315
	負担金補助及び交付金	各研修参加負担金	(226)		負担金補助及び交付金	各研修参加負担金	267
	その他	手数料、会議室使用料、地図システム使用料	(215)		その他	手数料、会議室使用料	72
	合計		(1,298)		合計		1,108

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157303000-001	事務事業名	開発許可等事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
申請等に対する審査・指導の適正な実施及び工事検査を充実することで、違反の防止や良質な施行の確保に努め、土砂災害等を防止につなげ市民の安全を確保し、無秩序な市街地開発を防ぎ、良好な市街地の形成に寄与する。 また、建設リサイクル法に基づく届出受付事務については、法令順守の啓発活動を行うことにより、特定建設資材のリサイクルを推進する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
都市計画法および盛土規制法に定められた事業であり、今後もより良い市街地形成のため審査、指導を行っていく。 また、盛土規制法については、運用開始から一年を経過したばかりであり、今後とも近隣他都市の動向等を注視しつつ円滑な実施に向けた体制の整備等を進めていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		建築指導及び調整事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157303000 - 002										
			分割/統合													
			事業の分割/統合の内容													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	都市局住宅・建築室開発審査課												
	款	土木費	連絡先	(078)918-5087												
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度										
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	明石市開発事業における手続及び基準等に関する条例、建築基準法、明石市公的開発指導要綱												
	事業	建築指導及び調整事務事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託			指定管理										
		5-5 住環境の充実														
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	開発事業について、法令に基づいた審査、指導及び調整を行い、より良い市街地の形成を目指す。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
事業内容	1 明石市開発事業における手続及び基準等に関する条例による事前協議 都市計画法第29条許可が必要な事業や中高層建築物の建築等について、条例に基づき、事業者と各部署との協議が円滑に進むよう調整を行った。 申請件数 ○令和6年度実績56件 ○令和7年度実績71件 ○令和8年度予定70件															
	2 明石市公的開発指導要綱による事前協議 市や県など公的機関が行う開発事業について、要綱に基づき、事業者と各部署との協議が円滑に進むよう調整を行った。 申請件数 ○令和6年度実績3件 ○令和7年度実績4件 ○令和8年度予定5件															
	3 建築基準法に基づく道路の位置の指定 小規模な宅地開発において、道路の位置の指定を行った（申請手数料1件につき5万円）。 申請件数 ○令和6年度実績10件（同50万円） ○令和7年度実績17件（同85万円） ○令和8年度予定10件（同50万円）															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和8年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		130	28,400	28,530	26	0	500	28,004	正規	2.00	アルバイト	0.00				
07当初予算		190	29,850	30,040	27	0	500	29,513	再任用	0.00	その他	0.00				
07決算		90	29,850	29,940	27	0	850	29,063	任期付	2.00	合計	4.00				
08当初予算		190	23,400	23,590	27	0	500	23,063								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		(予算額)	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費		(190)		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費		190							
合計				(190)	合計				190							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157303000-002	事務事業名	建築指導及び調整事務事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
建築その他の事業で周辺環境に影響を及ぼすおそれのあるものについて、良好な開発や建築へ誘導し、良好な住環境の形成に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
法律、条例に基づいた事業であり、今後も開発事業者と各部署との協議が円滑に進むよう調整を行っていく。						

令和8年度 事務事業点検シート

事務事業名		施設設計監理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157304000 - 001									
				分割/統合												
				事業の分割/統合の内容												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課		都市局住宅・建築室営繕課										
	款	土木費		連絡先		(078)918-5047										
	項	土木管理費		自治/法定		自治事務		開始年度	昭和 25 年度							
	目	土木総務費		根拠法令・要綱等		地方自治法・建築基準法・都市計画法・建設業法・建築士法等										
	事業	施設設計監理事業		実施方法		直営	○	補助・助成		その他						
施策分野		5 都市基盤整備分野				委託	○	指定管理								
個別計画																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	① 市有建築物等について、新たな事業により建物整備が必要となった場合に、設計から完成までの事業を推進し、質の高い公共建築物を造ることにより、市民生活の向上に資する。															
	② 建物の管理者からの依頼に基づき建物機能の維持及び現状に即した機能改善を行い、公共財産の保全を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	担当職員1人あたりの設計・工事監理金額	設計・工事監理する金額を担当職員の数で除する。複数年度工事については当該年度執行額にて換算する。				令和8年度	千円	271,000								
事業内容	①市有建築物の新增改築及び改修工事を予定する所管課からの依頼を受け、工事費等の予算額を算出する。															
	②依頼を受けた施設改修等の設計を完了させ、工事発注・監理を行う。															
	③施設の安全と機能の維持を図るため、所管課への技術支援を行う。															
	【令和7年度主要実施工事等】															
	・新中崎分署建設工事 ・エレベーター棟設置工事（貴崎小学校ほか2校）															
	・便所改修工事（林小学校ほか4校及び人丸幼稚園ほか1園）															
	・外壁等改修工事（中崎小学校ほか3校、天文科学館及び東二見駅北住宅）															
	・渡り廊下改修工事（松が丘小学校及び高丘中学校） ・文化博物館屋上屋根ほか改修工事															
	・明石中央体育会館空調調和機更新工事 ・天文科学館空調設備ほか改修工事 ・その他、EV改修など															
	【令和8年度主要予定工事等】															
	・新中崎分署建設工事 ・（仮称）上下水道庁舎建設工事															
	・便所改修工事（二見小学校ほか1校、二見西幼稚園及び江井島保育所）															
	・外壁等改修工事（中崎小学校ほか7校及び東二見駅北住宅）															
	・渡り廊下改修工事（野々池中学校） ・谷八木小学校水泳プール除却工事															
	・江井島中学校高圧受変電設備改修工事 ・明石駅前立体駐車場エレベーター制御リニューアル工事															
	・明石中央体育会館受変電設備更新工事及び空調設備更新工事 ・その他、解体工事など															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
						○		○		○						
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和8年度人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
06決算		9,907	141,100	151,007	0	0	0	151,007	正規	18.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
07当初予算		8,908	166,600	175,508	0	0	0	175,508	再任用	0.00	その他	1.00				
07決算		8,342	166,600	174,942	0	0	0	174,942	任期付	4.00	合計	23.00				
08当初予算		9,225	164,400	173,625	0	0	0	173,625								
令和7年度当初予算・決算事業費明細	区分（節）	内容		（予算額）	令和8年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
				決算額												
	旅費	近接地ほか旅費		(500) 255		旅費	近接地ほか旅費		450							
	需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・3DCADライセンス料ほか		(4,704) 4,686		需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・3DCADライセンス料ほか		4,925							
	使用料及び賃借料	積算システムリース料・コピー機使用料ほか		(3,200) 2,947		使用料及び賃借料	積算システムリース料・コピー機使用料ほか		3,300							
	備品購入費	CAD用表示装置ほか		(154) 153		備品購入費	CAD用表示装置ほか		150							
	負担金補助及び交付金	講習会等出席負担金		(350) 301		負担金補助及び交付金	講習会等出席負担金		400							
合計				(8,908) 8,342	合計				9,225							

令和8年度 事務事業点検シート

整理番号	0157304000-001	事務事業名	施設設計監理事業				
事業の成果	指標名	考え方・定義・式			6年度	7年度	8年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	担当職員1人あたりの設計・工事監理金額	設計・工事監理する金額を担当職員の数で除する。複数年度工事については当該年度執行額にて換算する。			160,643	266,000	271,000
		令和8年度	千円	271,000			
指標で表せない成果							
工事の設計及び工事監理を市職員で行うことで、施設の機能維持、事業主管課の業務の効率化、工事の品質確保に寄与している。又、一人の職員が複数の工事を担当するため、工事監理委託よりも費用の圧縮につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	建設業の就労人口の減少は全国的な喫緊の課題となっている。働き方改革に伴い、労働条件の改善が求められているが、予算制度やコストの問題により、抜本的な解決は困難な状況である。市の施設管理を行う部署からの、保全業務に関する相談や、支援の依頼が増加しており、営繕課に求められる業務内容も年々多様化している。					
	今後はデジタル技術の普及に伴い、省力化が進められていくと思われるが、最新技術の導入だけでなく品質確保や適正な監理業務を行うには、多岐に渡る知識と経験を備える職員の育成が必須である。そのような社会情勢を踏まえた上で、営繕部門を市の組織として維持・向上していくことは必要であると考え。					